
川越市障害者福祉に関するアンケート調査

報 告 書

自由記述編

令和5年3月

川 越 市

目 次

調査の概要.....	1
調査結果 1. 身体障害者.....	3
調査結果 2. 知的障害者.....	19
調査結果 3. 精神障害者.....	29
調査結果 4. 難病患者.....	43
調査結果 5. 発達障害者.....	49
調査結果 6. 高次脳機能障害者.....	55
調査結果 7. 特別支援学校高等部3年生.....	57
調査結果 8. 障害者支援施設利用者.....	63
調査結果 9. グループホーム利用者.....	69

調査の概要

1. 調査目的

川越市障害者支援計画(令和3年度～令和5年度)の見直しを行い、次期計画を策定するにあたり、障害のある方等へのアンケート調査を行い、その分析データを活用することにより、障害者の生活上の課題やニーズを明らかにするものです。

2. 調査対象

調査名称	対象者
1. 身体障害者調査	身体障害者手帳所持者から 1,400 人を無作為抽出
2. 知的障害者調査	療育手帳所持者から 650 人を無作為抽出
3. 精神障害者調査	精神障害者保健福祉手帳所持者から 650 人を無作為抽出
4. 難病患者調査	難病患者見舞金受給者から 400 人を無作為抽出
5. 発達障害者調査	精神障害者保健福祉手帳所持者から該当者 181 人を抽出
6. 高次脳機能障害者調査	精神障害者保健福祉手帳所持者から該当者 22 人を抽出
7. 特別支援学校高等部3年生調査	特別支援学校高等部3年生 52 人
8. 障害者施設利用者調査	障害者施設利用者 85 人
9. グループホーム利用者調査	グループホーム利用者 60 人

3. 調査時期

令和4年 10 月

4. その他

- 基本的には、記述を原文のまま掲載していますが、「てにをは」や誤字については修正を加えています。
- 内容を損なわない範囲内で、要約や修正をして表記しているものや、特定の個人や団体に言及する内容は削除しているものがあります。

調査結果 1. 身体障害者

問 43 経験したり、見聞きしたことのある、障害のある方への配慮としてよいと思ったことや配慮があって助かったこと、また、どのような合理的配慮があるとよいかについて具体的に教えてください。

合理的配慮…障害のある方が日常生活や社会生活で受けるさまざまな制限をもたらす原因となる社会的障壁を取り除くために、障害のある方に対し、個別の状況に応じて行われる配慮のことです。

社会的障壁…障害のある方にとって、日常生活や社会生活を送る上で障壁となるような、社会における事物、制度、慣行、観念その他一切のものです。

【経験したり、見聞きしたことのあるとよいと思ったことや配慮】

- 私が勤務する職場はフルフレックスで在宅ワークでも出勤でも自由に選択できます。(仕事上出勤しなければならない日もありますが…)障害があってもなくても、柔軟にその人に合わせた働き方ができるので良いと思いました。(30 歳代、視覚障害)
- 会社自体では障害のある方でも対等に対応してくれるし、PC や筆談などメモとして残せるのがいい所。会議などもあとで内容をまとめて教えてくれている。ただ、スマホと紙などがないと不便も(50 歳代、聴覚障害)
- 私は、障害者枠で事務として働いていますが、私だけ週4日勤務が認められて働きやすい(50 歳代、肢体不自由)
- 会社で障害がある人がいますが(話ができない)、その人に対して上司がよく話を聞いているのを見てその上司の対応を見てそのような人が普通にいと良いと思いました。(50 歳代、肢体不自由)
- 車イスで気づかってくれた。(60 歳以上、肢体不自由)
- 白杖を持っていると横断歩道で車が止まってくれたり、信号が変わったことを教えてくれたり、また車内では席を譲ってくれることが多くなった(60 歳以上、視覚障害)
- ヘルプマークは本当に助かっています。普段は手助けがなくても大丈夫なのですが、時々やりにくい、辛い時があり、そういう時に店員さんや周囲の方に声をかけやすかったり、逆に声をかけていただいたりなど、助かる場面が多々あります。(40 歳代、肢体不自由)
- 病院でもどってしまう引き戸を支えてくれる人がいて助かった。(60 歳以上、肢体不自由)
- 道を歩いている時など、視覚障害者とガイドが歩いていると前から歩いている人が道をゆずってくれる。(60 歳以上、視覚障害)
- 病院に行くと、その場にいた方が、入口を開けてくれました。障害のある方への配慮にありがとうございました。(60 歳以上、肢体不自由)
- せまい所を通る時、自然に気軽に通路を譲っていただいています。(60 歳以上、肢体不自由)
- 11 時 30 分頃エレベーターを使用時修理中で階段を上がる時若い男性の方カートを持って助けていただきました。とても感謝感謝でした。何度もありがとう、ありがとうございました。(60 歳以上、肢体不自由)
- 電車、バスの優先席は有がたい。(60 歳以上、肢体不自由)
- 日常生活でよくバスを利用するのですが、席を空けてくれる人がいるので助かります。(60 歳以上、視覚障害)
- 席をすぐにゆずってくれる。(60 歳以上、肢体不自由)
- 席をゆずってもらってうれしかった。(60 歳以上、聴覚障害)
- 電車内で席をゆずってくれる事が多く感じます。(60 歳以上、視覚障害)

- 医院、薬局等で対応が親切である。(60 歳以上、視覚障害)
- 整体スタッフとやりとりをする際、iPhone のメモ機能でやりとりができています。紙にこだわらず、身振り手振りで会話をしようとする意欲や気持ちがあるところ。(30 歳代、聴覚障害)
- 車椅子で、電車で乗車する際の、乗り降りに駅員さんが、やさしい態度で接してくれた時、好感を持ちました。(60 歳以上、肢体不自由)
- セルフサービスのレストランで杖を使用していると、セルフサービスにもかかわらず席まで運んでくれる事がある。また、食器のかたづけにも協力してくれるところもある。私は足が不自由なので、食事の上げ下げが不安定でとても不安になります(60 歳以上、肢体不自由)
- ヘルプマークをつけているから、スーパーのレジの人がカゴをふくろにつめる所にはこんでくれる(50 歳代、内部障害)
- 市役所の窓口で手続きの際職員さんが書類に記入してくれるときは、本当に助かります。(60 歳以上、視覚障害)
- 公共施設の利用優待が助かる(50 歳代、肢体不自由)
- 私としては、ストーマの補助がある為、大変助かります。(60 歳以上、内部障害)
- 障害者手帳による交通機関での支援は有難く感じている。(60 歳以上、肢体不自由)
- 市内の施設利用料金の減免が受けられること。介助者も無料になり助かりました。(60 歳以上、肢体不自由)
- 義足を使用して 55 年経ちますが川越市の方で補助していただいているので大変助かっております。有難うございます。(60 歳以上、肢体不自由)
- 他の人との差別ない対応。マスクをしていると声がかきづらくなるので大きな声で話してくれた。(40 歳代、聴覚障害)
- 声をかけてもらってうれしかった。(60 歳以上、聴覚障害)
- 介護用トイレが増えている事は良い(60 歳以上、肢体不自由)
- ヘルプマークをつけているからジロジロ見られなくなってきた(50 歳代、内部障害)
- パラリンピックで障害者がとても身近に感じる事ができ、その後接したり話すことへのまよいがなくなったと人からきいた時は、うれしかったしパラリンピックの意味を感じた。(60 歳以上、肢体不自由)
- 身障 4 級者に対して川越市が医療費補助をしている事に感謝しています。歩行困難等の人達に、ぜひ続けて欲しいと切実に思います。(60 歳以上、肢体不自由)
- 通院に送迎してもらっている(60 歳以上、内部障害)
- 少し前の事ですが、南大塚のちょっと、小さな公園だったのですが、体力機能向上の遊具が、いくつか並んでありました。60 才ぐらいの先着の方が、終るのを待ってやってみました。はじめに緊張感あとの充実感、うれしかったです。(60 歳以上、肢体不自由)
- 私の場合は、2012 年 12 月 2 日に、池袋駅構内の下り階段を、若者の男性に背中を押されて下り階段を転落するという、大事故に遭いました。搬送先の病院で、20 日間の意識不明の状態となったが、一命をとりとめました。その後、リハビリを行い、別の病院に通院して、歩行訓練等を行い、職場復帰を 2 年後の 2014 年果たしました。こうして、職場復帰ができて、お世話になった方々へ感謝です。(50 歳代、肢体不自由)

【どのような合理的配慮があるとよいか】

- 駅での目の不自由な方への声かけは、助かると思います。(60 歳以上、肢体不自由)

調査結果 1. 身体障害者

- 見て見ぬふりをせず手を差しのべる、声をかける(60 歳以上、肢体不自由)
- 困ってる時の声かけ(50 歳代、内部障害)
- さりげなく声をかけてもらえるとうれしい。席をゆずりましょうか等(50 歳代、肢体不自由)
- 声かけが必要と思う。困っていてもたのめない人もいると思うから(60 歳以上、内部障害)
- 自分のできないこと、苦手なことを事前に伝えることで他の方が代わりにしてくれたり、無理しないでもいいような体制が必要ではないか。(20 歳代、肢体不自由)
- 障害のあるなし関わらず、平等に接することで気持ちが少し楽になったことがある。(20 歳代、肢体不自由)
- 思いやり(できない、早くできない等の理解)(60 歳以上、肢体不自由)
- 適切な相談先を教えてほしい。(40 歳代、肢体不自由)
- 優先駐車場に車を停めた時、運転しているのは娘なので、視線を感じる。(若いのに優先駐車場に停めて…)特に高齢の方で多少動きが鈍く感じている方が多い。若い人の常識がないのも困るが優先駐車場利用するのに警備員の確認作業があると適正利用ができると思う(大変だとは思いますが)(60 歳以上、内部障害)
- ヘルプマークは本当に助かっています。ですが、車で車椅子駐車場にとめる時、運転時は元気に見えるので、高齢の男性によく怒られてしまいます(若い人が停めるなど)ですので、車にも、そういったマークがあると助かります。(昔、群馬のどこかで見ましたが駐車禁止除外の紙が、バックミラーにかけられるようになっていて、わかりやすかったです)(40 歳代、肢体不自由)
- 車椅子の方への配慮(交通機関等)(60 歳以上、肢体不自由)
- 身体障害(下肢)の交通手段をもっと考えて欲しい。(60 歳以上、肢体不自由)
- 我家の近くにはタクシーを乗る事が出来ない(60 歳以上、内部障害)
- 訪問治療(はりきゅう)をしてくれる事業所を探している時、病名や症状を知らないことで断られたことがあった。しかし今使わせて頂いている事業所の担当の方は病名や症状を知っていてころよく引き受けて下さったのでうれしかった。(30 歳代、肢体不自由)
- 聴覚、視覚的に情報を平等に出来るようにする。(60 歳以上、肢体不自由)
- 道路標示や駅名など公共性の高い物の表示(漢字の)物はルビをふっていただきたい。(50 歳代、肢体不自由)
- 私は、障害者枠で事務として働いていますが、私だけ週 4 日勤務が認められて働きやすい反面休んだ日は、他の人がカバーしなくてはいけないので、カバーして下さる方への配慮もあつたら、自分も働きやすくなると良いです。(50 歳代、肢体不自由)
- 支援を受けてない人に、便利グッズなど提案してほしい。情報がほしい。食事用品・少しの力でも使えるもの等(60 歳以上、肢体不自由)
- 目に障害のある人に対していろんな手助けや、話しかけ等でできる人が多勢できると良いと思います(60 歳以上、肢体不自由)
- とにかく目が不自由の為に字文字に関する全ての物に不自由を感じています。字文字の物が声でわかる様にしてもらえると大変助かります。(60 歳以上、視覚障害)
- 直接の答えとは違うかと思うが、川越は観光の街を目指すのであれば、メインの通りでもあるクリアモールに点字ブロックが無い。それなのにとんでもない所に古い点字ブロックがあつたり、とても危険な階段があつたりと、視覚障害者にも安心して川越に観光してもらえるよう配慮して欲しい。(60 歳以上、視覚障害)

- お買い物の荷物を無料配達です。持てる量や運べる量を考えて買い物をしているので欲しい物を全部買える事が出来ない時があります。(50 歳代、肢体不自由)
- 生活ゴミの処理(1人暮らしになったとき)・家のまわりの草トリ、掃除(1人暮らしになったとき)どのようにしたらよいか、わからない。(30 歳代、肢体不自由)
- デイサービスの充実。高齢者施設の公的補助と施設増(60 歳以上、内部障害)
- アメリカでは、車イスで移動していると、全てのドアを開けてくれる。(40 歳代、肢体不自由)
- 特別なことや過剰な対応ではなく、健常者は(健康な高齢者の方も含めて)障害者用の駐車スペースを利用しない、歩行の移動方向から早めに避ける(回避の横移動や一度止まってから再度歩き出すことが負担になる)など、あたりまえのことを配慮して頂ければと思います。(50 歳代、肢体不自由)
- 視覚障害者のための音響式信号機が早い時間に音を止められており、当事者が非常に困っている。24H 鳴動する必要はないが、音量や、鳴動する時間などは当事者の意見をきいてから実施してほしい。(不明、視覚障害)
- 障害者への対応(障害者に成って現実のきびしさ)(60 歳以上、肢体不自由)
- 市町村によって受けられる保障の内容を変えないで同じにしてほしい。他市では申請できるのに川越では申請できない等。(10 歳未満、聴覚障害)
- 障害者の駐車場を健常者が使えない取り組みが必要(50 歳代、肢体不自由)
- スーパーやサービスエリアなどで障害者のマークが付いているのに駐車スペースに車を止められない事。特に重い荷物を持っている時に困ります。(60 歳以上、視覚障害)
- 盲目の方、ろう哑者、身体不自由な方に日常的に気軽にもっと直接手を差しのべられる様な環境を作してほしい。(60 歳以上、内部障害)
- 声をかけてあげる。(60 歳以上、内部障害)
- 電車やバスなど席をゆずることぐらいかな(60 歳以上、内部障害)
- 電車の優先席に必要な人が占領している。学校教育でしっかり意義を伝えてほしい(50 歳代、肢体不自由)
- 高齢者・デマンドバスのシステムは分らなく、利用しにくい。(登録が必要・利用しにくい)(60 歳以上、肢体不自由)
- 歩道が広いと助かる。(60 歳以上、肢体不自由)
- 駅などのエレベーターは車イス優先にしてほしい。(40 歳代、肢体不自由)
- エレベーター乗降時の配慮 (60 歳以上、肢体不自由)
- 駐車スペースを増やしてほしい(60 歳以上、肢体不自由)
- 病院などで、あまり待たなくてすむようにしてもらいたい(60 歳以上、肢体不自由)
- (日常生活に於て、健全な人と最低限度の(基本)手話を学んでおくべき)テレビ、各市町村の発行する公刊書へ載せて教える方法等。(60 歳以上、聴覚障害)
- 車椅子走行時の配慮(60 歳以上、肢体不自由)
- 店内(食事)でのテーブルセッティングの配慮(60 歳以上、肢体不自由)

調査結果 1. 身体障害者

【その他(困っていることなど)】

- オストメイトである私が障害者用トイレを使用する際健常者が障害者用トイレを使用していると誤解されるケースがある(50 歳代、内部障害)
- 内臓疾患の為、見た目では障害があるとは分からない事で周囲から理解を得づらいつと聞いた事があります(40 歳代、内部障害)
- 私は右半身の軽度障害のため日常生活で他人の視線を感じる、心ない言葉を受ける、障害に対する誤解があるなどは日常的であり苦しかった。(60 歳以上、肢体不自由)
- 健常者以上の仕事をさせられたりする上司が居ました。それによって狭心症及び人工透析に成りました。(60 歳以上、内部障害)
- 就職する際も、就職先が決まらず障害者手帳 6 級認定を受け就職し悩みは多くあったがなんとか 60 才まで仕事をしました。現在は母の老人ホームの入所を見守りつつ障害者の働く場の広がり運動に顔を出していますが…(60 歳以上、肢体不自由)
- 足に障害があり中々理解してもらえず不当解雇に合いました。(40 歳代、肢体不自由)
- 埼玉教育委員会に苦情を入れたが、駅などエレベーター、優先席でのスマホ使用している実態、障害者トイレでの化粧着がえ、ミーティング等小会議室の様に使用している実態、現にその様な教育、指導はしていない様だ。(50 歳代、内部障害)
- 車椅子の方の補助をどこ迄して良いか…声を掛ける勇気が難しい。(60 歳以上、視覚障害)
- 10~20 歳代の障害者に「私は病気です。席をゆずって下さい」と大声で依頼された(バスの中で)。私は 80 才台だが、「あなたよりは、丈夫のようです」とゆずりました。(ダウン症の方です)。気持はわかりますが、妙な気分でした。(60 歳以上、内部障害)
- まったく知らない人に声をかけたりするとかえって変に思われるので行動はしない(60 歳以上、内部障害)
- 税金、交通費(60 歳以上、内部障害)
- 女子学生等がおしゃべりで人の事など関係なしと思っている。(60 歳以上、内部障害)
- 自分の場合、じん臓機能低下で人工透析を受けているので外観的障害者にみえないので特に不都合な思いした事はありません！！(60 歳以上、内部障害)
- 今は障害者一級で週 3 回透析を受けながらその後パートも同じ日に週 3 回やっていますがまったく障害者という事はなくまったく普通の人と同じく元気でやっていますので何も感じないです。(60 歳以上、内部障害)
- 現在は全く遠出や旅行はしていないので合理的配慮等についての意見を申し上げることはできません。(60 歳以上、肢体不自由)
- コロナでここ 2~3 年外出してないからわからない。(60 歳以上、内部障害)

最後に、アンケートの選択肢や自由記入欄だけでは表現しきれなかったことや、ご意見・ご要望などがありましたら、自由に記入してください。

【差別解消および権利擁護について】

- 身体的障害、精神疾患の人への偏見をなくす(60歳以上、肢体不自由)
- 障害者は健常者からすると興味を感じて、見られる場合があります。(60歳以上、肢体不自由)
- 障害も個性とがらばっている人もいますが、助けてもらいたい時は声をあげてほしいです。大学に行きたかったけど父が亡くなりあきらめたけど、声をあげたら道がひらけられたかなと反省しています。(60歳以上、内部障害)
- 私は障害を持ちながら子育て、就労をしています。障害のために定期的な受診を欠かすことができません。私自身就労もしているので一見元気そうに見えるかもしれませんが、内部障害なので見た目には障害があると理解されにくいと思います。ただ「疾病・障害」の枠で保育園に預かってもらっているので、通院時の保育には理解してほしいと思いますし、障害や病気を抱えながら子育てしている人もいるということは理解してほしいと思います。(30歳代、内部障害)

【保健・医療サービスについて】

- 医療費を支援して頂き有難うございます。クスリは一生必要なので助かってます。お礼申し上げます。(60歳以上、内部障害)
- 障害者となり、医療費の不安を思っていました。医療費の負担が0円になり、また、障害者年金がもらえるようになり大変助かっています。(60歳以上、内部障害)
- 川越市でとった身体障害者手帳のおかげであまりお金を気にせずに医者にかかることができるようになってとても助かっています。あと車イスも取得できてとてもありがたかったです。(1割負担でした)(30歳代、肢体不自由)
- 今回のような、市民アンケートをすること自体、とっても進んでいる川越市だと思いました。私は、会社の慰安旅行終了後、帰宅途中の池袋駅構内の下り階段を若者に背中を強く押されて、転倒し、救急車で搬送されました。そして、私の背中を強く押した若者は、私が持っていた財布を盗んで持っていきました。私は、反省しました。電車の中では、財布を広げて、中身のお金をみせない。お金、現金の紙幣を見せてしまったことが、駅の階段を転落した原因です。このような行為をしてしまった私を、反省しています。私は、障害程度5級2種で肢体不自由(骨折による右肘関節機能障害)です。一命をとりとめて、リハビリ訓練をして、会社に復帰できるまでになったことに感謝する毎日を過ごしています。どうもありがとうございます。(50歳代、肢体不自由)
- 川越市でとった身体障害者手帳のおかげであまりお金を気にせずに医者にかかることができるようになってとても助かっています。願わくば、訪問で治療してくれるサービスがもっと充実したらいいと思います。私の場合は点きや注射をして頂きたい時がありますが、自分で外出できない時はがまんするしかないのです。訪問で受けられたらとても助かります。よろしくおねがいします。(30歳代、肢体不自由)
- 大腸ガンで人工肛門の為、ストーマを使用しているが、毎月の注文ではなく、半年に1回の注文ですむ様にしてほしい。宜しく願い致します。(60歳以上、内部障害)
- ストーマ用装具も10月から、値上がりし、消費税もかかると8858円/月より多く、毎月かかってしまい。ストーマ用装具費の見なおしをしていただくか、装具には、消費税がかからない様にしていただ

調査結果 1. 身体障害者

くとか、今後まだ値上がりするのだとしたら検討していただきたいです。(50 歳代、内部障害)

- 私は障害を持ちながら子育て、就労をしています。障害のために定期的な受診を欠かすことができません。また、近場では診てもらえる病院がなく、県外まで通院しています。通院の時にはできるだけ家族に子供を見てもらっていますが、できない時もあり保育園に早朝保育をお願いしましたが、「受診の時間を通常保育の時間内にしてほしい」と言われ、採血結果に時間のかかるものがあり、病院からは 9 時までに来院と指示を受けているためお願いできないかと相談し、何とか見てもらえました。(就労以外の理由で預かってもらうのを嫌な顔されました)(30 歳代、内部障害)
- 透析療法の時間 4 時間半は大変キツイ(60 歳以上、内部障害)
- 個性のあるコミュニケーション 医療に対する不安と戦っている。(60 歳以上、内部障害)
- 私は、ストーマ用具の支援を受けている者です。日常生活用具支給費で購入出来ない装具がある。やむなく現金購入しているので改善して欲しいと思います。例、ハモイスクレンズハイガーゼ、ホワイト等々。M.P.I のカタログに有ります。(60 歳以上、内部障害)
- 数年前に突然 4 級の方は医療費補助が出ないと通知が有りましたがこの時は困りました。前にも書きましたが 55 年前に片足を失い、その時の輸血で肝臓も悪くなり検査等で(MRI、CT、手術等)費用が多く掛っています。でも、障害福祉課で相談させて頂きいろいろと世話してもらいまして、今では医療費も負担していただける様になり大変たすかっていますが、ほんとにその時はどうしようと思いました。今後もいろいろと世話になると思いますが級数に関係なく補助していただければ助かります。お願い申し上げます。(60 歳以上、肢体不自由)
- 病院が都内なので、タクシー券を希望しましたが、都内で使用できず、駅から病院までタクシーは、自分で支払いになり負担が大きい。(60 歳以上、内部障害)
- 収入に関係なく装具や医療費の補助が受けられるようにして欲しい。(50 歳代、肢体不自由)
- 医療費無償が年収によって対象になるかどうかがあるが、子育て世帯は、年収に関係なく、無償にする方が良い。1人世帯の方に収入制限を付けるべき。(40 歳代、肢体不自由)

【教育について】

- 息子が 1、2 年生の時のことです。ヒルシュスプルング病の手術後で、排便の管理が出来ず漏便すること多く、漏便を予防するため頻回にトイレで排便することが必要でした。1、2 年生の子どもが 1 人で出来ることがむずかしいため、母親が多くて 3 回、少なくとも 1 回学校に行ってトイレ誘導したり、漏便の際は新しい下着ももっていき替える等々してました。学校側の担任の先生にお願いすることは可能かたずねたこともあります。やはり他の児童をみることも必要だしトイレでの個室でのことなのでむずかしいと思います。普通学級で、多人数の子どもを管理している担任はむずかしいとしても声をかける、見守る等の介助の方が居ても良いのではと思います。(特別に必要な子の介助の方にはできないか聞いたが出来ないとされました。)ちなみに次男も同じ病気で、昼休みにトイレに行くよう、母訪校しています。低所得のため、午後も仕事したいけどこの為断念してまいす。(10 歳未満、内部障害)
- 私は右半身軽度障害のため、50 数年前の学校生活は、特に言葉による悪口を中心に、いじめはかなりのありました。(60 歳以上、肢体不自由)
- 父からの遺伝での病気で透析を受けている者です。お世話になっているからとボランティアを心がけましたが個人での活動では叱られたりしてすぐあきらめました。今はすっかり年をとり小さい子に馬鹿にされてなげける事もあります。小学校の低学年を対象に目が見えない事とか歩けない事など疑似

体験させるといいかなと思います。それでケガしたら学校は責任をとるのかとうるさい親がいるかと思いますが…男の子にも妊婦の疑似体験すると母親がこんな思いを長い間して産んでくれたんだと気付くのではないのでしょうか？自分の命を大事に思い相手の人格を尊重できる人間に育ててほしいです。(60歳以上、内部障害)

【雇用・就労について】

- 仕事もできれば続けたかったけれど、時間的なことなどを考えると辞めるという選択になったのが今でも心残りです。(60歳以上、内部障害)
- 私は右半身軽度障害のため、就職する時も、なかなか就職先が決まらず障害者手帳6級の認定を受け、悩みや自分から見るといやがらせと思われることもありましたが、逆に応援してくれる人もいたのでなんとか60才まで勤務しやはり身体がしんどくなったので退職しました。現在は公的年金をいただき私的年金(満期)ももらいながら、食生活(生活費)はいまのところ維持できているかなと思います。高齢者福祉にお金がかかりますが、障害者の就労のことも力を入れてほしいですね(60歳以上、肢体不自由)

【住みよいまちづくりについて】

- 川越まつりが今、行われているけど、正直長すぎる。一日か 15:00～位にして欲しい。家の前が歩行者専用になり車が出せず、人も多すぎて、杖や車イスで出ることできない。(60歳以上、肢体不自由)
- 地域の民生委員さんの対応が良くない場所(町内)があると聞きます。人選とか、どういった訓練をされているのか公開して欲しい。評判の悪い方もいるので、今後何かの相談しようとする気がおきない。秘密を他言する人や、立ち入りすぎる人や、何もしてくれない人もいると思える。(聞いた話)民生委員とはどういう人で、どんな事が出来て、何をしてはいけないのか、報酬はあるのか、とかを公開して欲しい。今の状況では民生委員さんを信頼する事はできない。何か良くわからない存在だと思っています。(例)○民生委員という人に民生委員だからと信用してお金を貸して返してもらってない友人もいる。(他県)○民生委員の人が次の民生委員を選ぶので、中々人選がむずかしく大変と聞く。○必要な存在なのか疑問(60歳以上、内部障害)
- 車がない家なのでタクシーとバスがたよりです。タクシーチケットが市から配布されるが、1回に1枚だけなのでやはりタクシー代の負担が多いので大変です(60歳以上、内部障害)
- 私は川越でも西の方に住んでおります。最近は街並みも、きれいになって、地域の街歩きが楽しみです。さて歩いて、ここらで休憩したいなと思った時に椅子があつたらなと思う事が多々あります。ちょっと広めの歩行者専用道路のこかげ。見晴らしの良い場所に少し大きめのカラフルな椅子、ベンチがあると楽しいひと休みが、出来るのかなと思います。どうぞご検討いただけますようお願い致します。(60歳以上、肢体不自由)
- 散歩中に休めるベンチが少ない(60歳以上、視覚障害)
- シャトルバスをありがたく利用させて頂いています。最近利用者が増えて混雑している時もあります。時間帯での増便があるとうれしいです。(60歳以上、内部障害)
- 市民センターから西図書館に通るシャトルバスを通してもらいたい。鶴ヶ島駅のシャトルバスはみかけますが、路線を一考してもらいたい。かわまる君も行きは予約できて帰りが確約できないので、使いづらい。本数少なくとも時間が一定すれば利用者も増えるのでは？鶴ヶ島の鶴ワゴンをよく利用させ

調査結果 1. 身体障害者

てもらいが満席の場合はすぐタクシーを呼んでもらい、利用しやすい。予算もあるので、大変でしょうが、他市の利用率等も一考して参考にしてもらえればと思っています。(60歳以上、肢体不自由)

- 交通機関のバス、タクシーの乗り場に待ち合いのイスがほしいです。立っているのがつらい人もたくさんいます。スーパー・駅などの下りのエスカレーターが動きが早いので恐くて乗れない時があります。健康な人ばかりではない事を前提にして早さを決めて下さい。(60歳以上、肢体不自由)
- 川越中心部の3駅位、駅員の介助がなくても車イスで乗れるようなプラットフォーム(あるいは一部の乗車ヶ所)にして欲しい。(60歳以上、肢体不自由)
- 現在、病院へは、近くは車で通っていますが、近々免許証を返納するので、「かわまる」を市内にも走らせてほしいです。(60歳以上、肢体不自由)
- 車がない家なのでタクシーとバスがたよりです。(60歳以上、内部障害)
- 車椅子で道路を通行する際、狭いガードレールや道路の路面の悪さを実感します。(60歳以上、肢体不自由)
- ガードレール内を自転車走行している方と多く遭遇します。また、歩き喫煙の方もいらっしゃり、車椅子に座っている高さでは、直接その煙を吸い込んだり、タバコの「火」を目の前にして危険です。個人のマナー意識の問題だと感じます。(60歳以上、肢体不自由)
- 私事になりますが、リハビリを兼ねてヘルプマーク・ヘルプカードをぶら下げて、足を引きずりながら杖を突いてヨチヨチ歩いていて、一番危ないのは健常者の歩きスマホ＝健常者はスマホの画面に夢中になって歩いて来るから、前を見ていないのでブツカリそうになるので、大声を上げるか、自分が立ち止まらないと！それと、小型の洋犬連れは飼い主の「しつけが特に悪い！最悪である」犬から見ると私の使っている杖が、何かの棒に見えるのか？吠えながら向かってくる！飼い主は、犬のバカッ可愛がりりでリードを短くしいから、杖で叩いてやるふりをする。飼い主とトラブルになり嫌な思いがする。病で倒れてからは、歩きスマホと小型の洋犬は天敵になりました。(60歳以上、肢体不自由)
- 市役所が不便なところにある。(40歳代、肢体不自由)
- 無料(又は低料金)で楽しめる施設がほしい。(60歳以上、視覚障害)
- 窓口も一つでいいようにして欲しい。(すべき！！)市役所に行っても、いくつもの窓口にまわされる。一つのブースに各担当が集合してまわすべき。そんなこともできない職員なら、使う必要もなし(60歳以上、肢体不自由)
- 遊歩道(川など)におけるカイダンに手すりをつけてほしい。(60歳以上、肢体不自由)
- 川越市が福祉の先進的な街になるよう期待します。(60歳以上、視覚障害)
- 市の施設(図書館)等は、身障者マークを見ると係の案内人が居る場合は良いのですが、一般施設などは、障害者用駐車スペースに高齢者マークや無印の車(健常車?)が多く見受けられ、障害者用駐車スペースが空いていない場合が多く、一般車用駐車スペースに停めることが多い。何のための身障者マークなのか障害者用駐車スペースなのか疑ってしまう＝PRが？スーパー等で、身障者マークを付けた車が一般車用駐車スペースに多く停まっているのを目にする。表示マーク(ペイント)が薄くなって見落としてしまう場合も時々ある。一般者に障害者用駐車スペースの周知がされていないのか、知らないのか、素惚けた利用者が多く見受けられる＝いくら施設側が出入り口の近くにスペースを設け大きく看板を掲げても使う人のモラルが問われる。余談ですが、ヤオコー的場店を見てください＝障害者用駐車スペースが3台と高齢者駐車スペースが5台用意されていて、理想的なスペースで障害者用駐車スペースが一杯でも高齢者駐車スペースが使えてとても便利に使えます＝お店側の配慮に暖かさを感じ、是非今後の参考にしたいし、このような施設が増えるのを望みます。(60

歳以上、肢体不自由)

【福祉サービスの充実について】

- 3 才より入所しています。大変お世話になって居り、とても良い日々を送っています。(後見人 母)
(不明、肢体不自由)
- 身体的障害、精神疾患の人へ対応できる施設と、理解あるサポートする人員の確保が必要であると思いました。(60 歳以上、肢体不自由)
- 災害の時に地区でその人に合った支援ができる様にしてほしい。(40 歳代、肢体不自由)
- 避難施設にて障害者用の仮個室の設置を確保して欲しい。(60 歳以上、内部障害)
- 「災害時の避難」については、たいへん不安な思いがしていますので支援体制が、1 日も早く整うと良いと思います。「災害時要援護者名簿」というものがあるとの情報を目にしたことがあります(…)
(60 歳以上、肢体不自由)
- またここ数年はどなたが地域の民生委員になられたのかも分からず、アンケート中にもありました「避難行動要支援者名簿」なども果たして機能しているのか疑問です。このような普段は使われないようなサービスや支援体制の点検、見直しも必要と思います。(50 歳代、肢体不自由)
- U-PLACE 内のサービスステーションで定期的に日常生活の相談をさせて頂いておりましたがご担当者が退職されると引継された方から全く連絡のないままになりました。このようなサービスの継続性も重要ではないかと思えます。(50 歳代、肢体不自由)
- 私、本人もだんだん年齢を重ね、身体の方も痛み、弱くなって来ました。市の見直しをして頂き、障害者施設に、通う日を、1 日ふやしてほしいです。(60 歳以上、肢体不自由)
- 私は、以前通っていた介護施設がある日突然運動器具が無くなり、ゲーム・パズルなど時間潰しの施設に替わってしまい、担当のケアマネジャーに他の施設も問い合わせるもなしのつぶてで縁が切れ、自分で各施設を探し霞ヶ関南病院の付属施設で、スキップスポーツセンターへ辿り着いた、コロナ禍でも週 3 回通って身体(体幹)の維持に努めている。ケアマネジャーには恵まれなかったようで、ケアマネジャーは信頼がおけない。市の介護認定の更新時のみ、市指定のケアマネジャーが審査に来る。私は右利きでしたが右半身不随の身障者になり、ハガキ・手紙などの便りを綴るには左手でパソコン相手に一文字一文字キーボードを打ち入力してマウスも左手です=パソコンは文章を創るのに大事な相棒です。身障者になった身の目線で、日常の身の回りの出来事を感じたままに！(60 歳以上、肢体不自由)
- 現在私は聴覚障害 6 級です。(左右共に 72.5dB)補聴器 1 個(片耳分)を補助していただきました。当初は右耳に付けていましたが聞こえてくる方向が分からず、また左にいる人の声が右から聞こえ違和感がありました。補聴器店と相談して同等性能の補聴器を購入し左耳に付けましたところ方向が分かるようになりました。静かな場所での 1 対 1 の会話は不自由無く出来ます。しかし騒がしい場所などでは聞き取りにくいことがあります。補聴器を調整していますがなかなか上手くいきません。当面は 1 対 1 の会話が出来るのでそれで割り切ります。要望です。補聴器は両耳装用を基本に 2 個(左右各 1 個)の補助が出来るようにご検討をお願いします。(60 歳以上、聴覚障害)
- 障害者のしえんとして東京都とくらべるとまだまだ足りない。もう少ししえんかつどうをしてほしい。(40 歳代、聴覚障害)
- 私は障害を持ちながら子育て、就労をしています。今後は障害を抱えた人が子育てしやすいサポートも充実させてもらえたら嬉しいです。(30 歳代、内部障害)
- 心臓に障害がありいわゆるスポーツはあまりできないのですが、体力を維持するため心臓リハビリテ

調査結果 1. 身体障害者

ーションを受けられる施設が近くにあったら定期的に通って今の健康状態を保ちたいと思っています。現在は、就労しているので自然に体を動かしていますが、もう少し年をとってリタイアした時、体力が落ちるのを心配しています。(60歳以上、内部障害)

- 自分の持病はまだ難病指定されていない難病なので、理解がない時が多いですが、そんな難病患者も難病指定されている人たちと同じようなサービスが受けられたらうれしいです。(30歳代、肢体不自由)
- 自分自身が身体障害者で家族が発達障害があり、日常お世話をしています。発達障害の対応の仕方など発達障害本人のケアなどは充実していると感じるのですが一緒に過ごす者のケアなどは不足していると思います。障害者のいる家族に対しての支援などがあると助かります。(50歳代、肢体不自由)
- ただ手続きにいろいろな課に行く必要があったり複雑で覚えるのも大変です。一つの課で一遍にできるとありがたいです。(60歳以上、内部障害)
- あと、外出が困難なので、市への手続きが郵送で(または Online)できたら助かります。どうぞよろしくお願いします。(30歳代、肢体不自由)
- 特定疾病受給者証の申請と、重度障害者医療証の2つを持つ必要はありますか？市に問い合わせたところ、予算の関係上、特定疾病の受給者証も申請して下さいと言われました。保健所や市役所など公的な機関が不便な場所にある。駅の近くにしてほしい。(30歳代、視覚障害)
- 市役所など行かなくてもいいようにコンビニのコピー機でマイナンバーカード使って書類を書いて郵送やメールに添付するなど対応もできるようになれば移動が困難な方でも助かると思う。(50歳代、聴覚障害)
- 選挙について。投票所に行く事ができません。毎回投票ができず、困惑しています。規定では、障害者手帳 2 級以上でないと郵便での投票ができません。3 級では適応されず、毎回棄権する状況です。非常に選挙に対して、興味があり無念でなりません。今さら障害者手帳 2 級への申請は考えておらず、何か良い方法があれば教えていただきたいものですが。(60歳以上、肢体不自由)
- 各種手続きが、出張所で可能になる事を、望みます。(60歳以上、内部障害)
- ETC 割引申請はオンラインにして欲しい(60歳以上、肢体不自由)
- 私は下肢に障害があり歩行困難です。選挙の時など障害者手帳を持っている人は、等級に関わらず希望があれば郵送可能にさせていただけるとありがたいですネ。大切な一票ですので有効に投票できたらと思います。(60歳以上、肢体不自由)
- 市役所にいくもいつも混んでいてまたされる。(40歳代、聴覚障害)
- 何ごともし役所の窓口まで行っての手続き等が必要と感じてますが大変な困難な事で行動出来ない人も居ます。当事者からの申し入れで必要記入書類の郵送とか民生委員への委託とか検討実施してほしい(60歳以上、内部障害)
- 障害者や高齢者の手続きが多すぎる。←この人達がちゃんと手続きできるはずもなく。手続きは年に一度とか全部まとめて郵送すべき。(60歳以上、肢体不自由)
- 交通支援、家族だけにたよらない方法でも支援して欲しい。(60歳以上、肢体不自由)
- 今後、交通弱者が多くなると思います。移動手段を充実して頂けると住みやすくなると思います。(不明、視覚障害)
- 川越市のホームページかアプリで情報のわかりやすいページがあればいい。障害の情状で登録しておいて新情報がわかるようにしてくれれば自分で早めに動ける(50歳代、肢体不自由)
- 私は、10月で90才になる4級の障害者です。手帳には、運賃減額第1種とありますが、よく理解出

来ません。今の所、コロナで外出が出来ませんが その他、種々の恩典があるのが理解出来ません。他の恩典があれば使用したいです。以上。(60 歳以上、内部障害)

- 私は、2019 年に身体障害認定を受けましたが、病気になり不自由になった時に医療機関が、障害者が受ける事ができる公的サービスの紹介を患者本人に説明してくれるシステムがあると患者本人も非常にたすかと思う。例えば、障害者認定を申請して見たらとか、障害年金などの申請など、いろいろ障害者になってしまった時に知らなかったので後々に同じ障害を持っている人から聞いて自ら申請するとか、知った時にはもう手おくれで、申請できなかった場合もありました。障害者になってしまった人には、適切なアドバイスをしてくれる人(部署)があると大変いいと思います。医療機関に専任者がいてくれるのがいいと思います。先生にもよると思いますが、アドバイスを積極的にしてくれる先生はほとんどいないと思います。せっかくありがたい公的サービスがあるのに知らないから利用できないでは、もったいなさすぎです。今後、改善してください(例えば、要介護のケアマネージャーのような仕事をする人)(60 歳以上、肢体不自由)
- また障害者手帳交付時のサービス提供内容をしっかりと伝えてほしい 歩行訓練はどこで受けられるか等これからもどうぞよろしくお願いします。(視覚障害)
- タクシー券は初回運賃割引のまま実質かなり割引額が減った。迎車料金なども無料になる券が欲しい。(60 歳以上、肢体不自由)
- 相談先がわかりづらく、相談先がみつかったも、満足のいく対応をしてもらえない事が何度かありました。個人的に相談ができて、適切な相談先につないでもらえるといいと思います。(40 歳代、肢体不自由)
- 市役所へ障害者が受けられる手当等の相談へ行った際、市役所の方もあまり分かっておらず、あいまいな部分がありました。こちらから聞かないと答えてくれず、見逃している支援もあったのではないかと不安になりました。(10 歳未満、聴覚障害)
- ヘルパーさんの仕事に入れてもらえるのか相談員に聞いてもはっきりしない。(30 歳代、肢体不自由)
- 父母が高齢で、近い将来 1 人暮らしになると思うが、その場合の日常のゴミ処理(特に生ゴミ出し)をどのようにしたらよいか、不安である。(30 歳代、肢体不自由)
- 現在は、夫と同居していますので施設の利用は受けていないので詳しくは意見が出来ません。もう高齢です。夫が健康を害することを考えますと、とても不安を感じます。今後も、市の、障害者全般に発展する事を願っています。(60 歳以上、肢体不自由)
- このアンケートが市の福祉政策に役にたてばと思います。(60 歳以上、肢体不自由)
- 車イスが時には必要と思うことがあるが、等級により補助が出ない。等級で限定するのではなく、必要や収入に応じて補助が出るように対応してもらいたい。車イスが欲しいが高くて買えません！！電動車イスがあれば活動の場が広がります。川越まつりも電動車イスがあれば行きたいのに(50 歳代、肢体不自由)
- 市や市長の動きがわからず信用できない。(50 歳代、肢体不自由)
- 障害者が利用出来る健康増進科を多く作ってほしいです。(60 歳以上、肢体不自由)
- 現在の各種支援業もありがたいと思っておりますが、十分とは言えません。昨今の物価高も容易に収入を増やすことができない障害者は不安感が増すばかりで市や県独自の経済支援策なども検討して頂きたいところです。(50 歳代、肢体不自由)
- 障害者は、多くの人達及び施策の助けが必要です。今後は今以上に多面について御支援をお願い致します(60 歳以上、内部障害)

介助者向けアンケート

介助等に関して、市へのご意見・ご要望などがありましたら、自由に記入してください。

【福祉サービス・支援について】

- ヘルパーさんがふえるといいと思う。(60歳以上、肢体不自由)
- このようなすばらしいアンケートをありがとうございます。今後も継続して下さい。両親を在宅介護していますが、介助者に対する支援も充実させてほしいと思います。介助者も苦しみ悩みながら生きています。宜しくたのみます。(60歳以上、内部障害)
- 休息や睡眠不足に加え、介助の毎日の中で、生命を守るという点で、精神的にも体力的にもたいへんな日々を過ごしている介助者に、社会的に温かい政策をのぞみます。(60歳以上、肢体不自由)
- もう少し支援と福祉サービスをお願いします(60歳以上、肢体不自由)
- 介助者の体調の悪い時の支援が無料にして欲しい 病院への介助など(60歳以上、肢体不自由)
- 通学の時に保護者の体調が優れない等で送迎ができないと子供が学校に行かれないので、朝から利用できる(6時ぐらいから)送迎サービスを作ってほしいです。事務所(児発、放デイ)の1日利用でも1時間利用でも同じ「1」にしないでほしい。(10歳未満、聴覚障害)
- 年金生活なので経済的支援がほしいです。(60歳以上、平衡機能障害)

【住みよいまちづくりについて】

- 車道と歩道を区別してほしい。県道は歩道がない所が多い 特に西口駅前の国道16号へ続く新宿1丁目の歩道がないのであぶない。散歩ができない(60歳以上、内部障害)
- 現在は老々介護状態です。数年は、この状態が維持できるつもりです。川越市におかれましては、心くばりが行き届いていると感じております。「福祉の町川越」と日頃は感じております。障害者側からは不十分と思いますが、弱者にやさしい町として拍手です。(60歳以上、内部障害)
- 歯医者さんに車イス用の駐車場があるとところあまりなく利用しづらいと感じています。(60歳以上、肢体不自由)
- 介護している人も大変ですけど、一番大変なのは本人ですので介護者にやさしい社会になってくれる事を特に思います。(60歳以上、視覚障害)

【各手続き・窓口について】

- 介護(両親)していると市への申請やもろもろの手続まで外出が困難(60歳以上)
- 週末に申請できる体制にしていきたい(60歳以上)
- 現状は問題なく介助できているが、介助者が体調不良や入院となった場合に、日々のサポートに不安がでてくるし、手続きが必要な場合に代行を依頼できる窓口などが不明だったり、今後、不安が増えてくると思う。(60歳以上)
- 福祉に対する業務サービスお願いしたい。(年代不明)
- 今の所、要望はありません。しかし、今後はでてくるかと思しますので、窓口をおしえてほしい。(60歳以上)
- 私の所は目が不自由ですので、書類等の手続き等は声で出来る様をお願いしたいです。(60歳以上)

【その他】

- 20代での介助、介護は辛いです。自分の時間はほぼありません。(60歳以上、視覚障害)

- 私自身、自分の親を面倒みられる事は幸せだと思っていますが、介護によって仕事(パート)が出来なくなり、自分の収入がなくなってしまった事への不安と不満があります。(60 歳以上、内部障害)
- 通院時、格安の交通手段があるといいと思います。病院支払いよりタクシー代の方が高くなります。(60 歳以上、内部障害)
- 本人は、96 才と高齢であり、障害者手帳は所持しているが要介護 2 級で現在施設に入所し生活している為、障害者の参考にはなりづらい。(60 歳以上、聴覚障害)
- 家族がなくなった後の障害のある方の支援の事が一番心に残りどこに相談すべきか迷います。(年代不明、肢体不自由)
- 自由が制約される(60 歳以上、肢体不自由)
- コロナ第 1 回目の申込みラクラクホンは出来なかった。高齢者がスマートフォンはむずかしく、家族に協力して貰う事となった。障害者をかかえていると、全てに時間がかかる。巡回バスは無料で片道しか利用出来ないが(本数が少ない)かわまるは、ほとんど使えない。病院通うのに行きはよいよ帰りにはタクシー(60 歳以上、内部障害)
- 障害者が受けられるサービスや制度が一目で分かる一覧表を作成して頂きたい。(60 歳以上、肢体不自由)
- 市外から車での時(病院への通院)のガソリン支援(60 歳以上、内部障害)
- 家族がケアラーとして元気であると思われる場合は、ヘルパー支援が薄まる傾向を感じる。自助、共助が行きづまった時に公助を与えるとした様な感じです。(50 歳代、肢体不自由)
- 送迎などで障害者用駐車場へとめるが、1 人で車を降りる場合に高齢者におこられることがある(40 歳代、肢体不自由)
- 無駄なアンケートやめたら。何の役に立つのかな？ほんとうに税金の無駄……！！なんにもかわらないでしょ！！(60 歳以上、肢体不自由)
- 現在の所なんとか自分でできているので質問には答えられません。(60 歳以上、内部障害)
- 障害者福祉のお仕事は、地味でご苦労やご負担も多いことでしょうし、また人員・予算などの制約もあると存じます。しかし、困った時に頼れますのは、身近な公的機関ですし、仕事の中味も人の役に立つ、弱者が頼れる頭の下がる立派なものですので、一層充実されますように願っております。(60 歳以上、視覚障害)
- 主人は令和 3 年 9 月亡くなりまして主人はデイサービスを使いいろいろとお世話になりました。ケアマネージャーが毎月来て長くお世話になりました。有りがたいと思います。私は自分の事は気長にやっ
て行こうと思います(60 歳以上、内部障害)
- 病院など、家族でしています。もう少し、助けがあると楽ですが、本人が、みとめない為前に進めません。(60 歳以上、視覚障害)
- 障害者の介助をなさってる、介助者の健康が今は、一番気になるところです。(60 歳以上、肢体不自由)
- 介助者も高齢化して行くので、これらの今後の対策を考えて(60 歳以上、内部障害)
- あまりお答え出来なく申し訳ありません(60 歳以上、肢体不自由)

調査結果 1. 身体障害者

調查結果 2. 知的障害者

問 43 経験したり、見聞きしたことのある、障害のある方への配慮として良いと思ったことや配慮があつて助かったこと、また、どのような合理的配慮があるとよいかについて具体的に教えてください。

【経験したり、見聞きしたことのある良いと思ったことや配慮】

- 職場で 5~7 人に対し 1 人の班長(支援員)がついていて仕事の相談からプライベートの相談にもものってくれるので安心。(10 歳代)
- パソコンで目の前に置いてくれたこと(文字、絵、写真)(10 歳代)
- 電車でヘルプマークをつけた人が席をゆずられ優しく接してもらっているのを見かけ心が温かくなりました。(10 歳代)
- 市役所から届いている、障害者の人たちの為の、緑色の紙は、病院、歯科医院、接骨院などに利用させておられます。(40 歳代)
- 障害者手帳でバスの交通費がやすくなる。(10 歳代)
- 就労支援サービスを利用したことは、とても助かりました。(20 歳代)
- 手帳を提示することで受けられるサービスが助かっています。(10 歳未満)
- 気がるに声を掛けていただいた時(20 歳代)
- 学校の担任の先生が、わが子の障害、苦手なことについて、クラスメイトに話をしてくれたことです。(10 歳代)
- 今の会社に入社して今年の 12 月で、11 年目になります。障害者 B 型事業所の紹介で、再就職職場は家庭的で、暖かい会社でいごちがいいです。主人が働かず家において、私がお金を主人に盗られた時も、金庫買って社長がくれたこと。先月母が、他界した時志のお返しに、スーパーの商品券プリン詰合せがもらえて、会社が家族です。(50 歳代)
- 賃金を頂けたこと。(30 歳代)

【どのような合理的配慮があるとよいか】

- 子供が療育手帳 3 級、母が精神障害手帳 3 級のため、身内は比較的理解してくれますが、仕事などではなかなか難しいところです。ただ、ほんの少し「理解」があるだけで、子供が電車にのってさわいでしまった時、母がパニックを起こしてしまった時、席をゆずってくれる優しさがとても身に染みます。そういう場面や「理解のある人」が増えることを願います。(10 歳未満)
- インクルーシブのスポーツでみんなと一緒に楽しめる友だちが出来る。(TV でみました)(10 歳未満)
- 思いやりの心だと思います。(30 歳代)
- 他の人と行動する時、援助者が、いることで、参加できる。(20 歳代)
- 障害を持っている方は、必ず介護するものがそばにすることが大切ではないでしょうか。目が見えない障害者の方が、近所を 1 人で歩いている光景を目にするが多いからです。(10 歳代)
- 時間かければ、できることも多いので、ほっておいてくれることが一番の配慮です。(10 歳代)
- 施設内に地域の人々と交流が出来るスペースがあるとよい。(40 歳代)
- 親がどうしても世話できない時がある。そのような時一時的に預かってくれるところ。小さくてもよいのであったらよいなと思う。(1 時間とか 2 時間位でよい)(50 歳代)
- ひきこもりですごくこまっている(30 歳代)
- 以前いったことがあるオアシスでやっていた講座など土日を使って出来ることがあったらよいが(40 歳代)

- 災害時の避難場所として、ホテルなどの1部屋を借りられると有難いです。知的障害があり、介助なしでは一日も生活できません。他の方々に迷惑をかけないためにも、借りることができたら安心です。ぜひ、お願いします。(30 歳代)
- 障害者にもっと気付いてほしいから街中に交通でも障害者のみ(介助者)つかえる公共交通機関があればいい。(30 歳代)

【その他】

- 地域で生活する為の施設建設や、事務所を置く時の、周囲からの反対や、アパート等の貸し渋りがあると聞いた。(40 歳代)
- 特に思い出せない。(20 歳代)

最後に、アンケートの選択肢や自由記入欄だけでは表現しきれなかったことや、ご意見・ご要望などがありましたら、自由にお書きください。

【差別解消および権利擁護について】

- ヘルプマークとヘルプカードを知っている人が少ない。見た目では障害を持っている事分かりづらい。ヘルプマークを広めてほしいです。見た目で判断されて悪口を言われる事が多い。電車で貼っているヘルプマークのステッカーを大きくしてほしいです。(20 歳代)

【教育について】

- 公立の保育園の対応がすばらしく、とても幸せな時間でしたありがとうございます。(10 歳未満)
- 支援級の支援員がへらされたり十分な学校教育が受けられていない。(10 歳未満)
- 支援級にて細やかに先生にご対応頂きながら、学校生活をすごせています。親としては交流クラスへの参加をもっとふやしながら集団生活への機会を増やしてほしいとの願いもあります。現実には、学習のおくれ、コミュニケーション力の困難さがあるため、むずかしい状況です。先生にこれ以上の負担もお願いできず…が現実です。支援級に限らず、通常クラスにおいても、先生のサポートにあたるスタッフがいてくれたら…と思うことがあります。(10 歳代)
- 公立学校においての完全なインクルーシブ教育など、様々な形(タイプ)の学校があってほしい。障がいがあってもなくても助け合っていくことがあたりまえの社会になってほしい。スポーツやあそび場においても、インクルーシブで実施する機会も作ってほしい。(10 歳未満)

【雇用・就労について】

- 今後、自立に向けて就労しますが、就労先がなかなか見つからない(希望の所がない)。川越市内で、充実させてくれると、市内なので通いやすい。又、就労したとしても長続きするのは、困難な事が多いと予想されるので、手当や、援助金でカバーできると、自立がしやすくなる。人間関係等でも挫折する事があるので、つとめられるのか心配なので+αがあれば、安心できる。と思う。(10 歳代)
- 今、現在車の免許の取得を目指すため勉強して合格したら将来、国家公務員勉強して安定のできる職場に転職しようと思います。(30 歳代)

【住みよいまちづくりについて】

- 障害者について、地域の人が理解してくれようとしているが、障害者ひとくくりで、個々の特性があることをあまり理解してくれていないように感じる。(20 歳代)
- 10 年前・20 年前以上に比べたら、障がい者への支援は分かりやすくなって来ていると思い、ありがたさを感じます。それと共に福祉に関わって下さる方々が、意外にも高くはないお給料で頑張ってお仕事をしているのを知り申し訳無く思います。事業所も手厚く職員を配置する所から薄くなってしまふ所は当然利用者の人数も制限しなければならず、又、実はサービスの内容によっては採算がとりづらいうと耳にすると、私達本人が質の良い必要な支援や行き場所がもっと充実するためには、支援を仕事として選んで下さる方々に時給アップや手当をを加えていただき、仕事の手ごたえや支援の向上にきつと必要な心の余裕や人員の確保の協力をぜひ市にお願いしたいです。それが私達の良い生活・人生への影響に必ずつながると信じています。(20 歳代)
- 駅のエレベーターを広く、増やしてほしいです。(30 歳代)
- 子供が無料で遊べる施設も少なすぎると思います。有料でもほんとうに少ないです。療育施設とは別

に公共の利用場で遊び場が増えてほしいです。(10 歳未満)

【福祉サービスの充実について】

- 子ども(10 歳)が障害児です。突然、3 年前に難病にかかり、最重度の知的障害の後遺症があります。日々、心折れそうになりながらも仕事をしながら、家では介護を行い、日々忙しくすごしています。子どもが特別支援学校を卒業したあとの生活に、とても不安を感じています。通所施設を利用することになりそうですが、利用時間が1日6h程度のところが多いようで、親としては仕事の時間を減らざるをえないと考えています。朝8時ごろ～夕方17時くらいまで、あずかっただけだと、親は働きやすいです。(10 歳代)
- 放課後デイサービスでは、楽しみながら、日々、集団の学び学習についてサポートしてもらい、本当に助かっています。(10 歳代)
- 子が療育手帳、母が精神障害手帳持ちの中で、もっと多くの支援を必要としています。療育に通うだけでも交通費はかかりますし、また待ち時間を過ごせる(療育が始まるなど)場所が無く困っています。カフェに入れば注文しない訳にもいきませんし、また、そこでお金がかかります。(10 歳未満)
- 移動支援を充実させてほしい。(30 歳代)
- 余暇活動の充実のため、移動支援などのサービスを強化してほしいです。人がいないので使えません。もっと外出したいです。(20 歳代)
- 特別児童扶養手当など、教えてもらえなければ、知ることが出来なかった支援が沢山あり、もっと広く分かりやすく、案内をしてもらえたらうれしいです。(10 歳未満)
- 子供の成長とともに経験者の方や、セミナーなど知識や情報の学べる場があってほしいと思います。(10 歳代)
- 昔から思う事ですが川越は福祉に遅れていて、サービスを受けたくても市からのお知らせも広報を見るかネットでいちいち調べるしか手だては無いのでその所をもう少し工夫して障害者にわかりやすくおしえてほしいです。(30 歳代)
- 親が皆、ネットで正しい情報を選んだりするとともに限らず、受けられる福祉サービスを知らないと子に多大に影響します。検診や通院時、だれもが等しく情報を得られるよう単純明快に周知させる工夫を考えて頂けたらと思います。(20 歳代)
- 子育てについて LINE を使って何でも相談できる、サービスを利用したが「そんな仕方ない」的な回答でよけいにストレスになった。(10 歳未満)
- ひきこもりでずうっと外にでなくてこまっています どこに相談していいかわかりません(30 歳代)
- いつもお世話になりますが、通所施設が老朽化しています。環境をよくしてほしい。(40 歳代)
- 本人や家族の負担が増えることはやめてほしい。しわよせがきます。・人の手を、かりないと生活できません。最重度なので、グループホームでの生活はむずかしいです。入所施設を充実して下さい。(20 歳代)
- 入所施設の整備をすすめてほしいです。(20 歳代)
- 息子は現在、「知的障害 B」で、47 才。父 76 才、母 71 才と同居中で、大手企業の「食器洗い」のパート(5 年契約)で働いているが将来の自立が困難で、大変心配して、親として、少しでも自立できる様に毎日、生活面で厳しく教えているが、本人はその自覚がない為、今のうちにどう支援を受けられるか？明確にして親としての責任を可能な限り果たしたい。現在、月～金曜日迄週 5 日間、就労時間は 8:30～16:20 迄で土日は、休日です。この様なケースで、自立支援の内容等を理解して、援助を受けることのできるものがあれば、受けたいと考えています。具体的にどうすれば良いのか知りたいと思っています。(40 歳代)
- 安心して地域で生活していく為に障害に関しての色々な補助金をへらさないでほしい。おむつ代を削減しないでほしい。重度加算をへらさないでほしい。今でも、大変なのでさらに増額してほしい。(20 歳代)
- 市の財政が厳しい状況は理解できますが、福祉に関する予算の削減は絶対に行わないでいただきたいです。(20 歳代)
- 私は第 2 種知的障害で電車の割引は「第 1 種じゃないと半額にできません。」と言われて私にとっては不便なのか障害者手帳持って意味ないのかなと感じました。(30 歳代)
- 青年学級に参加していますが、内容がだんだん小さくなっています(オアシス内での活動が増えていきます)。(20 歳代)

【その他】

- 福祉の職員さんが、安心して働けるような支援を、もっと考えて、実行してほしいです。(20 歳代)
- 通所施設、ショートステイ、ヘルパー事業所の方々には、毎日とてもお世話になっております。どれを欠いても本人の生活が崩れてしまいます。本当に有難く思っております。新しく入って来られた職員さんが慣れてくださった頃に退職されてしまうことが多くなったと思います。この仕事を希望して来てくださったのに本当に残念です。どうか、将来に不安がないよう、お給料を上げてください。よろしくお願い申し上げます。(30 歳代)
- 以前障害手帳の更新の為埼玉県総合リハビリテーションに行ったが、男の人の担当職員が主張が強く、検査が終わり当事者(本人)がとてもいらだち大変でした！！職員の質を今後もっと上げていくべきだと思う。(20 歳代)
- また、将来についても不安があるので、経済面でも特に支援が欲しいです。将来が不安で精神的にも追いつめられ、辛い日も多くあります。(10 歳未満)
- 電子機器の導入、その使用の向上なども必要ですが、一番不安に思うのは親のいなくなったあとの生活です。行政が責任を持ってくれるのでしょうか？(30 歳代)
- 親亡き後の暮らしの場がどうなるのかとても心配です。(20 歳代)
- 障害者年金、今まで一度も、もらったことが無いので、少しだけでも配布して暮れると助かります。お願い致します。(40 歳代)
- コロナの影響で、今まで出来ていた外出が制限され、運動不足などが生じて足がむくんだり、体調不良が前より多くなった気がします。水泳等にも行きますが週 1 回程度で、自由に行ける時が少なくなっています。(40 歳代)
- このアンケートは、子どもには答えにくいです。出来たら年齢ごとにアンケートを作成し、答えやすいものにして下さい。(未就学・学生・社会人など)(10 歳未満)
- 今回の障害者福祉支援計画についてのお話しや内容は、もしも災害が発生した時避難場所や災害発生日助けをお願いするなど解答が書かれてました。(20 歳代)
- 新型コロナやウクライナ侵略が、今現在あるなかで、物価どんどん上昇していきます。このままではお金がいくらあっても生活は厳しくなっていきます。川越市に要望があります。特別児童扶養手当及び在宅心身障害者手当の増額を検討して頂けないでしょうか。ぜひとも、お願いします。減額することは賛成できません。(10 歳代)
- 年金は 2 ヶ月毎では、なく、毎月受け取るようにして下さい。もっと金額を増やして下さい(子供を育てながら生活をしていくのは大変です)(30 歳代)
- 2025 年デフリンピック(ろう者競技大会)東京で開催が決定になってましたが、あの時東京 2020 オリンピックとパラリンピックみたいに埼玉でやってくれると幸いです。(30 歳代)
- 分からない事を市役所に聞いてもお役所仕事で全く解決できない。(たらい回し)(10 歳未満)
- 現状おおむね満足なのでこれ以上悪化することのないようおねがいしたいです。(10 歳未満)
- 養護学校を卒業後施設にお世話になってしまっているので、市内での細かいサービス等は、くわしくはわかりません。本人はもちろん介護者も笑顔ですごせたら良いですね。(50 歳代)
- 主人も私も、知的障害者です。主人は、15 年前に父を亡くし、母は 10 年近く認知症を患い老人ホーム入居し、6 年以上前の正月主人の母他界し、6 年以上主人と 2 人暮らしです。1 昨年コロナ禍です。今年 1 月末主人 2 度の手術での入院し、主人仕事復活したが、私の母が 2 年以上前に入院

し、2 年以上母の手料理食べさせてもらえず。老人ホーム母入居生活となり、母先月老人ホームで他界。私は父が、12 年前に亡くなりました。母の友人は、皆いい人ばかりです。主人も、いとこの奥さんの協力あって主人が、社会復帰出来たのです。主人が、入院しなければ、今の主人は元に戻れず。主人が出血たりょうであの時病院行って入院しなかったら、今の主人がなかったと思います。主人も男性の相談員がいるので、3 ヶ月 1 回は、モニタリング受けています。私も 2 回目の相談員と 3 ヶ月 1 回モニタリングです。(50 歳代)

介助者向けアンケート

介助等に関して、市へのご意見・ご要望などがありましたら、自由に記入してください。

【福祉サービス・支援について】

- 介助に当たれる者が元気なうちは良いが、親亡き後、兄弟へ負担が移項することは、不安に思う。親が元気なうちに、その後の生活体制を確立させて、少しずつ慣らし、親がいなくても暮らしていけるような環境を整えてあげたいと願うばかりです。(30 歳代)
- 3 ヶ月 1 回モニタリングが、行なわれていますが、昨年 4 月末は毎週月曜日夕方 17 時 18 時迄清掃支援でした。なかなかヘルパー不足の為、清掃のヘルパー後任月曜日清掃支援が終ってから 1 年以上出来れば清掃支援のヘルパー来て、毎週月曜日清掃支援のヘルパーが見つかるといいです。(50 歳代)
- 高額所得者だからデイサービスなどの負担上限月額が 37,200 円は高すぎます。それがあせいで今だにデイサービスに行けず介助者(私)の負担があまりにも多く、精神的にキツイです。高所得者でも一律 4,600 円にしてほしいです。このままデイサービス等利用できないと正直子供と一緒に心中した方が良いのかなと思っています。一つの要望としてよろしくお願いします。(10 歳未満)
- 前述しましたが、やはり親亡き後が心配です。安心して暮らせる入所施設の建設を、切に願います。施設への重度加算など、障害者への支援は継続していただきたく、これも切に願います。(20 歳代)
- 介助者がつぶれる事のないよう支援、家族がなくなった時の本人の生活の確保、家族が不幸な出来事で破綻する事のないよう支援よろしくお願いします。(30 歳代)
- 障害を持っている者が全て自身の介助について要求できるとは限らず、欲することを行動で出すしかない者もいます。(コミュニケーションができない者)本人が行動でしか要求できない者たちの災害時の見まもりをしていただければ助かります。(見まもりをしていただける方は、ある程度経験が必要と思われる。)(40 歳代)
- 福祉者等の人数を増員させて下さい。(10 歳代)
- 子どもが学校に通っていた時は、放課後デイを利用し就労時間を確保できたが、通所施設の帰りが早く、勤務時間が限られ、生活費の確保、やりくりが大変です。生活サポートは費用が高くて利用できません。大人用の放課後デイのようなものを作って欲しいと強く願います。(20 歳代)
- 共働きや一人親家庭で、障害の子をかかえて生活している人がいます。障害の子がいても働かざるを得ない家庭が増えています。そんな家庭が利用しやすいサービスがあるとうれしいです。家庭や家族をふくめた支援があるとうれしいです。あったら、おしえて下さい。(20 歳代)
- 子供が障害者手帳をもらってから 30 年以上になりますが、今だに福祉に関する事が良くわかっていません。市役所から年に何回かサービスの更新の手続きの封とうが来るのですが、どんなサービスがあって、どのような人がそれを受けられるのかとか、市内にどのようなグループホーム等あってショートステイできるのかとか、具体的な事が全然わからないので、もっとわかりやすい情報提供をお願いしたいと思います。親も年々としをとっていくので、先の事がとても不安です。よろしくお願いします(30 歳代)
- 家族が亡くなった後の支援を行政として教えて頂きたい。例えば障害に応じてのグループホームで、入居者負担可のホーム等が欲しい。(50 歳代)
- 夫が亡くなり、自分がいつまで子供が世話できるかと心配になります。子供は施設には行きたくない

言うが預けなくてはならない時が来たらスムーズに入所できるようにして欲しい。(声かけがないと一人では生活ができません)(30 歳代)

- 川越には川越市で設立運営している施設がありません。両親が年を取って動けなくなったり、亡くなってしまったりした時にはどうしたらいいのでしょうか？考えると夜も眠れません。(30 歳代)
- 私もいつまで介助できるかわかりません。でも本人の様子はとても気になり、顔も見たいと思います。高齢の親と障害をもっている本人と一緒に部屋で、介護を受けられる施設があったら、本当に嬉しいです。ぜひ作ってください。(30 歳代)
- たくさんのサービスを利用させていただき、日々感謝しております。介助者は、気持ちがはりつめていて、時間に追われながらすごしている人が多いと思います。休息がとれるようあずかり時間を延長できるサービスがあると助かります。(10 歳代)
- 今は必要で得られるサービスは全て受けさせて頂き、家族や事業所の協力もあり、親子共々元気に働けていますが、1 つでもかけたり、いずれ来る入所の選択肢が無いに等しく将来が不安です。事業所にまかせるなら市の補助は絶対に必要です。多くを寄付でまわしている事業所もあるので、それが公平になり、住まいを安心して考えられるよう、助けて下さるとありがたいです。(20 歳代)
- 父母の高齢化に伴い知的障害 B の息子の自立化が困難な現状から、自立化支援の内容等の紹介、提供を早急にお願いします。今回初めての当アンケートで、たくさんの情報を知ることができました。ありがとうございました。宜しくお願い致します。(40 歳代)

【雇用・就労・就学について】

- 障害者への就職がまだまだ理解されない企業が多い。その為に行政としても企業側への指導を願う(50 歳代)

【教育・訓練について】

- 仕事場の施設において、仕事が 15:00 に終わるので何か習える場をつくってほしい、絵、国、算、習字、運動、など。(30 歳代)
- 小学生においての ST など訓練してもらえる場が非常に少ないです。療育を行っている病院を増やして頂けるとありがたいです。(10 歳未満)
- ST などの訓練が受けられる場所が少なく、現在探していますそのような訓練が受けられるようにしていただきたいです(10 歳未満)

【各手続き・窓口について】

- 窓口の連絡先が分かりづらく把握しづらい為、回線を増やし総合受付を設置してもらいたい。(20 歳代)
- 制度の利用や手続の方法等が期間(たとえば年に 1 回や 2 年、5 年に 1 回等)更新の時期が違うなどわかりづらい。マイナンバー等で 1 括で出来ないか？(40 歳代)
- 受給者証更新等は、毎年手続きをしなければならないですが、変更が生じた場合のみ、提出する方法にすることで手続き等が簡略化されると思われます。障害のある方が子育てをしているケースでは、広範囲にわたる支援が必要です。経済的援助をはじめ、子どもに対するきめ細かな配慮を更に望みます。(30 歳代)
- 障害者福祉でいろいろなサービスを受けられるのは大変有難いのですが、手続きやサービス内容を

調査結果 2. 知的障害者

理解するのが難しいです。もう少し簡易なわかりやすい説明で書かれていると助かります。(20 歳代)

- 相談員をつけてもらいたく相談支援センターに電話したところ、事業所に電話する様言われました。事業所で5件程断られ、なんとか今の相談員さんにお世話になっています。サービスを受けるにも就労の手続きをするにも書類も多く、内容も分かれているので一括処理できればと思います。(受給等の期日も違うので郵送するのも市役所へ行くのもまとめて年1回で済むといいですね)分からない事も細かく説明してもらえるので助かっています。いつもありがとうございます。(20 歳代)

【その他】

- グループホームの利用(30 歳代)
- 収入限度(所得制限)のある手当について制限を撤廃してほしい(40 歳代)
- いつも福祉課の方には親切に御指導頂き有がたく思います(50 歳代)
- 現在両親とも仕事をして健康な方なので、具体的にどうしたらよいか分かりません。(40 歳代)

調査結果 3. 精神障害者

問 43 経験したり、見聞きしたことのある、障害のある方への配慮として良いと思ったことや配慮があつて助かったこと、また、どのような合理的配慮があるとよいかについて具体的に教えてください。

【経験したり、見聞きしたことのある良いと思ったことや配慮】

- 就労継続支援 A 型があつてたすかった。理解してくれようとしてくれる場所があることに感謝。(30 歳代)
- 職場の上司が障害者に対しての支援研修を受けている。障害者に対して有休が充実している。職場の駐車場が無料(40 歳代)
- 障害者に対する対応がいい。体調を気にして、作業を進めてくれる(50 歳代)
- 幸いな事に、仕事先には合理的配慮をいただきお休みをいただいています。やはりたくさんお話を聞いてくださる、不安な事などをしっかり理解していただくという事は、大切だと思います。(30 歳代)
- 精神科病院に入院した時にまわりの人達から良くして頂いたことが助かってうれしかったです。(40 歳代)
- ヘルプマークを見て、電車等で席をゆずってくれる人が増えた。(30 歳代)
- 市の生活福祉課の窓口が理解ある態度で聞いてくれたりアドバイスしたり他の課とつなげてくれたりする事にとても救われている。(50 歳代)
- 市役所の職員さんの扱いが良かった。全然高圧的な態度はなく、身体障害者と精神障害者に対する、差別的な対応もなかった。ありがとうございます。(20 歳代)
- バスが、半額であること。(障)手帳を持っているため。(60 歳以上)
- 現在の制度でもだいぶたすかっています。(50 歳代)
- バス代(県内の)が半額だということ。コミュニティバスが無料だということ。電車賃の割引。タクシーの割引。(60 歳以上)
- 川越市障害者総合相談支援センターの相談支援員が、ていねいに他の困り事が無いか聞いてくれて、忘れていた困り事も相談出来たので助かっている。ていねいな聞きとり(60 歳以上)
- ゆっくりと穏やかな口調で説明してくれたことです。(40 歳代)
- 上野駅で期間限定で設置されていたオノマトペは素敵な配慮だと思った。(20 歳代)

【どのような合理的配慮があるとよいか】

- 大まかな障害の理解とおせっかいにならない程度のお手伝い(サポート)。(本人がよろこびます。)(50 歳代)
- 精神疾患への理解は、目に見えない分わかってもらにくいので、どのような障害で、どのような症状があるのか、社会にもっと発信すべき。(30 歳代)
- 障害についての周知を広める事。(30 歳代)
- 見た目では普通の人と変わらないので説明が難しいのでもう少し心のケアについての配慮があるとよいと思います(50 歳代)
- 人を障害者ではなく、一人の人間として健じょう者と同じように接してほしい(50 歳代)
- 自分の症状をすべて理解できなくても聞いてくれるだけで助かります。又、苦手なこと、嫌なことを少しでも理解した上で、接して頂けると嬉しいです。(これは、大丈夫？体調は悪くなってないか?)など。(30 歳代)
- 職場の相談者との定期面談(40 歳代)

- SOS を聞いてくれる社会。(30 歳代)
- 人の多様性をみとめていくこと、人に自分のルールを強くないこと(20 歳代)
- レッテルのない交流の場の提供(20 歳代)
- 障害者同士の交流とコミュニケーション(40 歳代)
- タクシーで障害者手帳の割引を利用しようとしたところ、乗車時に提示しないと使えないと怒られたので配慮して欲しい(市内タクシー会社)(20 歳代)
- インフラなどの公共のものを整備することの重要性を行政や市民に理解いただくこと(20 歳代)
- 介助している家族(等)への支援サービスが充実すると良いと思います。介助者の負担が大きく、介助者自身が病気になる、もしくは音を上げる等で、介助が難しくなってしまうと、障害者への負担も結局増えてしまい、負のスパイラルに陥ってしまうかと思うので…。(40 歳代)
- 金銭面での援助(絶対!!)(30 歳代)
- 一人一人のニーズに合ったサービスを提供してほしいと思う。その際、おしつけのプランではなく、その人が、一番必要としていることのみを優先してかかわってほしいです。(40 歳代)
- 差別を受け、ひきこもりになった場合の学習サポート(20 歳代)
- 書面での手続きを減らし、デジタル化を進めるほど、障害のある方への負担を減らすことに繋がると感じます。市役所に行くのも体力や経済的に簡単ではないケースがあるので今までよりも多くの項目をネットから申請できると助かる人は増えると思います。(30 歳代)
- 車イスマークの駐車スペースを、車イスの人だけではなく他にも障害がある人が利用しても文句を言われないようにしてほしい。(30 歳代)
- 精神障害という呼称を変更して欲しい。(50 歳代)
- 精神障害者は怠けているわけでは無いと多くの人理解する必要があると思う。又、使用している薬によっては集中力が続かない事や忘れっぽくなる事があると理解する必要があると思う。さらに、対策をしてもらえることにより良く働くことができると思う。(20 歳代)
- 精神障害は危険との思い込みが、強すぎます。何かしら、一般の方への教育の場をもうけてほしいです。(60 歳以上)
- 知人が持病を原因に不当に解雇されてトラブルになっている。そのような点でも法・条例等の整備を充実すると良いと思う。(20 歳代)
- 電車の優先席は、キチンと“専用席”にしてほしい。(20 歳代)
- 職場でのアンケート定期的に紙面で行ってほしい。(考慮してほしいこと仕事内容など改善案や理解してもらい、無理のない就労ができるようにする)(40 歳代)
- 障害者である事を開示する事により、拒否される(タクシーなど)のを減らせるよう、事業者には教育も必要。(50 歳代)
- 雇用前に利用者人数や話す、伝える手段、企業者の理解力経験を知りたいです(40 歳代)
- 非開示で仕事をしているが、障害のある人と仕事をしたことがない。自分の職場では、どのような所に障害を持った人が活躍しているのかわからない。また、他社だと一部の仕事が制限されて、活躍することが出来ないと、聞くと、開示をしないで、仕事をしたほうがいいのかと思う。一人一人に合った仕事を本人としっかり話しをして、決める事が出来る会社ではたらきたい。(30 歳代)
- 自立支援制度の医療費の 1 割負担が総合的な医療に関われば負担が減ると思う。また、薬など調整で負担を減らすなど(30 歳代)
- パート先の勤務先が障害者の為か最低賃金を満たしていない＝市役所の方が最低賃金の確認か是

正してほしい(=労務局の方とかでも)(30 歳代)

【その他(困っていることなど)】

- 早生まれなので支援が異なったりする(50 歳代)
- 各々違う問題を抱えているので制度内に状況がおさまらないのは仕方ないと思っている。(50 歳代)
- 私は、あまり拒否をされるという事はないのですが、周りの方に理解されず苦しんだりする事が多いです。(30 歳代)
- 仕事は精神障害なので、かくして働いています。(50 歳代)
- 外出する時等、近所の目が気になる。「障害者」ということで、「村八分」のような扱いをうける。(30 歳代)
- 起きあがれず仕事に行けないとか、やる気がどうしても出ないことを、きちんと理解されず、サボりのようにとられる。(30 歳代)
- 障害者年金が受けられなかった事が一番つらかった。横浜では受けられると言われた事が川越ではできないと言われた。差を感じるし障害者の気持ちをむしっている。(40 歳代)
- 過去の、ケースワーカーさん入院するのに怒られたり、プライベートの交友関係に口を出された。→「その人と、友だちやめた方がいいんじゃない？」(友だちの事、何も知らないのに。)(30 歳代)
- 体調の悪いとき、ヘルプマークのおかげで座っても(バスで)怒鳴られることがなくなった。ただし、逆にヘルプマークをつけているために差別をされたこともある。(30 歳代)
- 知的、精神的障害の境、グレーゾーンの人ほどどちらにも属せずつらい立場。(50 歳代)
- どのような合理的配慮があれば、自分はあまり困らないですむか分からないので、それが分かるようになれるところがあればいいと思う(50 歳代)
- 障害者雇用で働いて来たが、会社の経営者が障害について知っているとされたので、職場で配慮してもらえるんだ、と思ったけれど障害の特徴を暗記しているだけで、合理的配慮は受けられなかった。また別の会社では上司と会社のサポートで定期的に面談をします。という会社がありましたが、病院に行ってるんだから、改善出来るよね。と障害者についての知識不足があり、逆に三者面談が苦痛でしかたなかった。障害者の合理的配慮をしてもらうのは、現状、ガチャガチャのような物で、ハズレが多い。(50 歳代)
- ヘルプマーク(40 歳代)
- まだその様な経験は1度もない。(50 歳代)
- 配慮のけいけんが無い(20 歳代)

最後に、アンケートの選択肢や自由記入欄だけでは表現しきれなかったことや、ご意見・ご要望などがありましたら、自由にお書きください。

【差別解消および権利擁護について】

- 私が、精神疾患が原因で希死念慮が強くなって自宅マンションの 8 階から飛び降りて自殺未遂をした時に入院していた病院で、若いナースから腕を強く掴まれる、つめを立てられるなどの身体的な虐待を受けたことがあります。その後に骨折のリハビリの為転院した病院でも威圧感な態度で心ない事を言われる等の精神的虐待を受けました。初めの病院では虐待を婦長に訴えても結局人はあやまちを犯しても罰せられなくても当然だというように会話を誘導されて若い女性ナースには何も謝罪等してもらえませんでした。不審者被害に遭った時も警察は何も対処してくれませんでした。このような経験から私はこのような機関、組織を「必要悪」だと思うようになりました。このように、権力側にいる人間、の人権意識を高めることが、まず人間として必要不可欠だと思います。(20 歳代)
- 双極性障害、摂食障害です。この障害について周知、理解は少なく、心無い言葉や差別を受けて苦しい時があります。他の障害もですが、より多くの方に知ってもらえる機会が増える事で、生きやすくなる方が増えると思います。(30 歳代)
- 脳のことは、医学的に、その内容がよく研究されていないため、又、「日本人」は「精神」とか、「精神病」という言葉に、非常に、あるいみ、敏感で、イヤという程、嫌な思いをしてきました。時には、普通の人からイジメを受けてきました。非常に悲しいことでした。(60 歳以上)
- メンタルの障害へのりかい。(60 歳以上)
- 病気は統合失調症だが、他人に明かせない病気なので、仕事もしない変人と思われている？のが残念です。(60 歳以上)
- 福祉の相談員を利用してても、今も「病の障害」への共感を求めています。(30 歳代)
- 市役所のケースワーカーさんは、生活保護者の「病気」を理解しようとするより、「保護費」ばかりに頭を使っている気がします。自分たちは、保護費を大切にしていますし、感謝もしております。「お金」より、「病気」の方へもう少し考えを向けてもらえたら心の安心にも繋がります。病気になりたくて、なった訳ではありません。「何百円」の収入申告書もちゃんとやっているのに、どうして強い口調で繰り返し確認ばかりするのでしょうか？自分は、やる事はちゃんとやっています。その何百円より、「一つの命の方が大切」だと「病」と向き合う自分は、おかしいですか？ケースワーカーさんにも病の事を知ってほしいです。「辛い事」をちゃんと共感してほしいです。保護費だけに縛られる関係は、市役所と生活保護者の壁が厚くなっていただけな気がします。なかなかリアルな「病」について一緒に考えてもらうことが無く、「お金だけじゃないんだよな」と思う事があります。(30 歳代)
- 相談受付の人に蔑視する口調で話された。(40 歳代)
- 同じ居住地の中で心ない言葉をもらった事もあります。好きで障害者になった訳でないと思うし、子供 3 人以上いる方に言われ今も傷ついています。人の立場がわかっていない人だと思っています(60 歳以上)
- 川越市内で勤務していた時に、「障害を持っていることが分かっていたら雇用しなかった」と言われた。(事前に申告するような案内は無かった。)こういった、表面化していない(相談先が無い)差別や虐待が多いと感じます。ヘルプマークを市役所で頂いたので着けていたところ、通りすがりに暴言(あいつ障害じゃん、キモ等)を吐かれたり、わざとぶつかってこられたりして、とても辛い思いをしました。それ以降標的になりたくない為、着用はせず、ばれないように過ごしています。近隣の方々からも良く思わ

調査結果 3. 精神障害者

れていないみたいです。肩身がせまく生きづらかったです。(20 歳代)

- 障害があることは人様にご迷惑をかけるかもしれませんが、心ない言葉(きもち悪い等)をかけてくる人が多くいて、その人達の言葉で具合が悪化して勤務できない、休職することがあります。障害があってもなくても、あたり前の自分でいられる川越になってほしいです。(30 歳代)
- 川越は昔から在住している方も多いので、市民に障害者への理解をうながす教育やだれでも(障害を持つ可能性)があることを認識できる環境があるといいなと思います。病気があたり前になり、ガンや糖尿病と同じように身近な病気になればいいなと思う。(30 歳代)
- 私は「ヘルプマーク」をつけてますが、周りの人の理解度は低いです。自分から「ヘルプマークについて」、説明する事もあり、単刀直入に「何？その赤いの？」と言われる事があるので、もう少しだけ世の中へ「ヘルプマーク」の意味が伝わると幸いです。…ヘルプマーク、家族もわかってくれません。(30 歳代)
- ヘルプマークを身近にしせつで配布してほしい。(40 歳代)
- 双極性障害という病気自体があまり知られておらず、子どもの学校で全ての保ゴ者が何かしらの役をするというシステムも納得行かないままカーテン洗いやトイレ清浄をしたことがあります。先生と PTA 役員との連携が全くないようでした。以上のことから、様々な病気について幅広くみんなが理解できるような取り組みをしていただきたいと思います。(40 歳代)

【保健・医療サービスについて】

- 在宅しんしん手当をくれてありがとうございます(50 歳代)
- 精神 2 級でうつ病なので、あまり自身の事を障害者として感じた事が無い。自立支援医療制度はとてもありがたいです。(30 歳代)
- 川越市内に、病院が少なく、みつけても初診だと 1 ヶ月待ちなどが多い。(30 歳代)
- 近所の医院で精神安定剤を服用している旨伝えた所それ以降医師の態度が変わり、へんけんの目でみられる様になり、その医院には通院出来なくなりました。合計 3 つの医院です。嫌な思いをしました。医師自体がへんけんを持っている場合が多々あります。大変おち込みます。(60 歳以上)
- カウンセリングが必要とお医者さんから言われカウンセリングに通っていますが現状カウンセリングは自費での対応になりコロナの影響などで収入も減りかなり家計を圧迫しています。カウンセリングの保険診療にするなどは国の話なので無理だとは思いますが川越市独自でカウンセリングに通っている方に領収書を提示などで支援を受けれる制度があるととても助かり金銭的にも安心して通院出来ると思いました。(30 歳代)
- 近所の病院だと高度な医療が受けられない。(40 歳代)

【教育について】

- 双極性障害、摂食障害です。又、私の障害の原因となったのは家庭環境です。児童や未成年者が保護者の許可を得ずに相談しやすい専門の機関へのつながりがしやすい事や学校教育の中で指導をしてもらえたら良かったと思います。私は治療を始めるのが遅かった為とても苦労しています。精神疾患は他の疾患と違い相談のしにくさや自覚のしにくさが高いと感じます。学生健康診断でもその部分に触れる項目があるといいかもしれません。(30 歳代)

【雇用・就労について】

- 働きたくても仕事が少ない、給料が安くて1人でくらしにくい(40歳代)
- 会社や職場での合理的配慮は、障害についてある程度の専門的知識が必要で、職場内全体での周知が必要なので、難しい。休日の取得のしやすさがあれば確かにありがたいが、障害者が求めているのは具体的な仕事や労働環境の改善。企業が求めているのは、健常者と同じように働ける社員を求めているのかもしれないが、一端、障害者になると元のように働けない。障害者に話すとよく分かっていただけだが、おそらく昭和世代には分らない理屈なのかもしれない。障害や障害者についての配慮は次の世代でないと、分かってもらえないのかもしれない。と言う気がします。アンケートをとってもらってありがとうございます。今まで話せませんでした。(50歳代)
- 私は精神障害者なのですが、服薬により症状は改善しています。ですが年齢のこともあり、障害者雇用では仕事がみつかりませんでした。ふだん普通に働くことはできるので、病気であることはかくして就職しました。さいわい会社は土、日休みで、病院は土曜日にかよっています。たまたま環境がそろいましたが、私のようにうまくはこぶケースは少ないと思います。働きたい人が働いて自立できることが1番よいと思いますので、その手助けをしていただくのがありがたいことと思います。(50歳代)
- 川越市障害者就労支援センターが川越の駅近くに移動してきた時は、便利になったが、今年来所したら、一部支援が終了し、サポートが出来なくなったと言われた事。また、川越市内には多くの企業があるが、障害者の求人あまり見かけない。もっと地元企業で活躍する事が出来るように働きかけてほしいと思う。(30歳代)
- 就労移行支援事業所に見学・体験をするにあたって事業所に相談したが、川越市は良く対応してくれる自治体であると評価は高かった。(50歳代)
- 私の友人が、就労移行支援サービスを使用していました。しかし、他の利用者(知的障がいと思われる)に一方的に話しかけられ、体調を崩したり、自身の障がいが悪化したとの話を聞いたことがあります。その際、活力を失ったような顔をしていました。その顔を見て、私自身は友人が心配になり、就労移行の訓練に身が入らなくなったと同時に、友人を傷付けた(本人に悪気はない)利用者に憤りを感じました。就労移行支援施設は、多くの利用者が集まります。そのため、集団生活を行ううえでの最低限のマナーやコミュニケーションスキルを学ぶ場があるといいと思います。(20歳代)
- 現在非正規労働のため、将来的に正規労働職に就きたいと思っているが、就労支援を受けたいと思っても現在の仕事を続けながら通える学校や講座、職業訓練施設が無い。(30歳代)

【住みよいまちづくりについて】

- アンケートを通して知らなかった法律や制度を知ることができ、大変感謝しております。障害者施策に限らず川越市は様々な方面に尽力されていて、街としての進展を日々感じる事ができるので、とても住みやすく大好きな街です。子供や孫世代になっても“穏やかで人々の温かい街”を残せる様、私もできる事を探し努力し続けたいと思います。川越市のますますのご発展をお祈り申し上げます。(30歳代)
- 民生員さんが、だれなのか！！分るようにして下さい。できれば、社協の人を市から1人決めてはけんして下さい。(50歳代)
- 民生委員に障害を申告したが何もしてくれない(約20年)。今は申告していない。信用できない。(60歳以上)
- シャトルバスを使用したいが、のりつぎが分かりにくい。ふつうのバスは、お金がかかるので市内全部

を行き帰りできる様にして下さい。電車を利用しているが、交通系 IC カードだと、大人の金額です。半額を市で何とかして下さい。しょうがい者のランクで色々な事をさ別せずに、aLL 同じにして下さい。(50 歳代)

- 利用できるサービスが少ないガソリン、タクシー、不便バス利用自体障害者用の交通系 IC カードができないか？下車が不便です(50 歳代)
- 日常の生活では、仕事が休みの時や、帰り道で散歩をして帰りたいと思う事はあるが、南古谷地区は、歩道がない道が多く車のすれ違いの時にきけんを感じ、おちついて散歩が出来る環境ではない。観光事業にばかり力を入れて、市民には、力を抜いたことによって、生活がしにくい環境になってしまったのだと思う。(30 歳代)
- 的場などの市街地からはなれた場所の歩道などの整備にとりこんでいただきたいです。多くは求めませんので一つ一つを着実に行っていただきたいと思います。(20 歳代)
- 車を利用出来ない障害者は、歩くか自転車で移動するが、市中央部から離れた市道、県道には、車・歩分離のためのガードレールあるいは色分け塗装のない歩道が多い。狭い白線で分けられた歩道のそばを車が走り抜けるこわさを解消するようお願いいたします。(50 歳代)
- 以前に比べて川越市街地の治安が悪くなったと思います。(50 歳代)

【福祉サービスの充実について】

- 今年で 81 才に成ります。妻は特養老人ホームでお世話に成っています。又次女は訪問看護等又、医療等でも大変お世話に成っています。ほんとうに有りがとうございます。感謝しております。(60 歳以上)
- 精神障害 3 級ですが、働くことができず、自殺未遂をするので夫も外で働けず、なんとか在宅で少しずつかせいでいるが、ぜんぜん収入が足りない。3 級だから年金ももらえないので苦しい。(20 歳代)
- 薬がたくさんあって、一人では避難できない。水をたくさん飲むので、非常時の水の確保ができない。足が悪くて遠距離歩けない。避難所が遠すぎる(40 歳代)
- 生活相談員などプライバシーの確保と人によって親切に接する方や、いい加減な方など人によって差がありすぎる。具体的な支援というものがあまり、感じられない。相談員なども PC で探してくださいなど、自発的に動かないといけない。人によってはもっと親見に対応してあげた方がよい。また、相談員などしっかり解決に導いてくれる方が増えていったらうれしい。今後のサービス向上に期待したい。(30 歳代)
- 川越市の障害に対する取組は身体・知的に対するものが殆どで、精神障害者への取組は皆無と感じる。逆に聞きたいのだが、精神障害者への支援策にはどんなものがあるのか？(50 歳代)
- また、病気の為に食事がつくれなくなる時に利用できる「宅食」などがあればいいと思います(30 歳代)
- タクシーの障害者割に精神障害者があてはまらないこと。精神障害者も公共交通機関では不安障害が強く出るので、障害手帳 3 級でもタクシーの割り引きが使えるといい。各タクシー会社が定める様だが、行政機関から是非提案して頂きたい。(30 歳代)
- 就労継続支援 B 型で、B 型の守備範囲でないかもしれないが、利用者の就労関係以外の生活面での支援や手伝いもやってほしい。(60 歳以上)
- 給付金、年金などスピード感がなく、半年程度またないといけない。困きゆうしている方が大半だと思いますので、支給などはスピード感があるとよい。人によってはギリギリな生活な上に医療費負担も大きいので。今後のサービス向上に期待したい。(30 歳代)
- 経済的な支援などは必要最低限までしか行なわれていない。また、医療費の負担なども大きい。毎月の費用負担の軽減などとよい。今後のサービス向上に期待したい。(30 歳代)
- 私は障害者ですが認知症の妻と難病の息子を養っています。炊事、洗濯、買物、通院、殆ど全て私がしなければならず正直厳しいです。様々なサービスがあるのですが、当然のことながら、自己負担があるのでついためらってしまいます。(60 歳以上)
- 観光ばかりに目を向けず、もっと障害者の目線で福祉サービスを行って欲しいと思います。まだまだ

- 障害者に対する支援が少ないと感じるので、充実してもらえたらと思います。(50 歳代)
- 同性パートナーなので家族として受けられるはずの支援にアクセスできない(30 歳代)
 - 福祉サービスや障がい年金の手続きが難しい。家族などが手伝ってくれないと 1 人では困難なので、本当にだめになっているときには八方ふさがりになる(30 歳代)
 - 障がい年金への手続きをもっとかんたんにできるようにしてほしい。(30 歳代)
 - いちいち市役所に手つづきに行くのが大変なので市みんセンターで完了する様にして欲しい。(50 歳代)
 - 、税務署の申告窓口障害者専用を作って欲しい。他にも混む公共機関の窓口障害者専用 or 待ちの負担を減らす工夫をして欲しい(60 歳以上)
 - U プレイスに障害者の窓口があるが、結局は“市役所”まで行く必要。めんどくさい。(20 歳代)
 - 市役所等の窓口に行かなくても、申請手続きができると助かります。(40 歳代)
 - 福祉サービスにどのようなものが有るのか判りづらい。川越市内だけで良いので、交通機関や施設の障害者割引の情報をまとめて提供して欲しい。今は自分で調べてとの事だが、市内ぐらひは協議会や連絡会を作って(社協で実施でも良い)実現して欲しい。障害者総合支援法に基づく介護給付を知らない。聞いた事もない。こちらから出向かないと何も始まらず、セーフティネットからは落ちているみたい。 (60 歳以上)
 - 市の情報発信力が強くなると良い。今後のサービス向上に期待したい。(30 歳代)
 - 川越市障害者総合相談支援センターで何か相談できるのか分からない。定期的に市報で、告知して欲しい。(40 歳代)
 - ハローワークで就労移行支援を知り、SNS で自立支援医療を知り、就労移行支援で障害年金を知り、と、色々苦労したし、ストーカー的な被害にもあったので、障害があるとどのようなサービスをうけられるのか、早い段階で、全部 1 ヶ所で、教えてもらえるようになるとうい事です。(50 歳代)
 - 川越市障害者総合相談支援センターの業務を、E-mail やオンライン会議システムでも相談可能にして欲しい(登録者限定でも良い)(60 歳以上)
 - 私は障害者ですが認知症の妻と難病の息子を養っています。介助者向けアンケートの介助者に必要と思われる支援ではの電話や訪問による相談体制の整備が特に必要な支援かと思ひます。(60 歳以上)
 - 市役所のサイトに福祉目安箱？障害者目安箱？を作って、建設的内容限定でも良いので、色々な声を集めてはどうか？(60 歳以上)
 - 障害者の居る世帯に税金を下げてください。働けなくて年金と世帯主の給料のみでは限界がある。(40 歳代)
 - また、川越市に引っ越してくる前は、在宅心身障害手当の額がもう少し多く、2 級でも充実した支援を受けられましたが、川越市では 1 級のみの場合が多く、とても残念です。(20 歳代)
 - 障害者同士のコミュニケーションがとれるイベント等を計画してほしい。(友達が作れるイベント等)※毎月又は、毎週(土・日・祝日)、開催をしてくれるとうれしい。(20 歳代)
 - 私は去年の 3 月に北本市から再婚のため川越市に引越してきました。送迎(病院、スーパー、駅、季節の花見など)、娯楽を含め安い料金で小型車で予約して前もって予約した時間に送迎してくれるような制度をつかって欲しいです。今はコースが決まっています今、住んでいる所ではバス便が無いため高額な費用(タクシー etc)でお金がかかり困っているので小型車の送迎自動車という制度を是非作って走らせていただきたいと思ひます。(60 歳以上)

【その他】

- 母を入院させてくれる病院をお願いします。私の生活はもう限界です。(50 歳代)
- お金がなくて、親にこれ以上の経済的支援をしてもらうのが辛い。いっそ、自殺した方が親のお金負担をかけないで済むと考えることが多い。だからといって精神障害年金を申請するのも申し訳ないと思ひ、どうすればいいのか分かりません。ごめんなさい。健康な体でいられたら親に経済的支援をあげたい気持ちが私の夢です。老後の親とどう向き合えばいいのか分かりません。産まれてきてごめんなさい。今はどうすればいいのか分かりません。ごめんなさい。病気でなければ、沢山働いて、親に恩返しをするのが私の夢でした。働きたくても働くのが困難である自分あまりにも情けなくて、くやしくて、申し訳ないです。汚い文章で申し訳ありませんでした。(20 歳代)

調査結果 3. 精神障害者

- なるべく人にめいわくをかけたくないので早く死にたいとアンケートに答えて思った。(50 歳代)
- 川越市障害者総合相談支援センターには助けられている、有りがたい。(60 歳以上)
- 色々お世話になっており、ありがたく思っています。(60 歳以上)
- 今回の様なアンケートで障害者(児)を生きやすくして下さることありがたく思います。なまけものと、(働けないので)思われてしまいますが、少しずつがんばります。(50 歳代)
- 私自身川越市に感謝している。自分のできる範囲で社会貢献、活動をしていきたい。(50 歳代)
- 川越に来て、遊べる仲間ができました。色々な支援の方々のおかげだと思います。ありがとうございます。(40 歳代)
- いつもお世話になっております。ありがとうございます。(40 歳代)
- 「オアシス」をよく利用します。(50 歳代)
- この日本は、本当に福祉国家か、本当に疑問です。この国の精神疾患に対するイメージ、もっとポジティブなイメージが湧いてくるように、国は、ケイモウ、ケイ発活動を増強して欲しいです。クスリ漬け医療、何かと職員の思いやりが、形ガイ化しており、あまりイイ感じがしていません。(60 歳以上)
- 気分の浮き沈みがあったり、調子を崩して仕事に行けず、その分収入が減り、生活費が足りなくなったり、過去使用したカード代金を、体調悪化の為、働けなくなり支払えず、結局、給料や、銀行口座の差しおさえとなり、困っている。週に 3~4 回働いていると書いたが、月に 2 回しか働けないときもあり、コンスタントに収入を得ることが出来ず、どうしてもその分家族への負担が増えてしまい、いつもお金のことで悩んでいるような気がする。それが悪循環となり、体調を崩してしまう。どのような支援が受けられるのか、もう少しわかれば、生活も、もう少し楽になるかもしれないと思う。金銭面での不安が解消されれば、精神的にも生活面でももう少し安定できるかな…と思うが、なかなか解消はされない。(30 歳代)
- 最近の物価高がつらい(30 歳代)
- 生活費がぎりぎりなのでなにもできない(50 歳代)
- 私は障害者ですが認知症の妻と難病の息子を養っています。生活は、私の年金と妻のわずかな年金と息子のわずかな収入で生計を立てていますが全く生活にゆとりがありません。20 年前は毎月のように小旅行に出掛けていましたが今はそんな余裕は全くありません。医療費、生活費、税金その他で大変厳しい生活を送っています。(60 歳以上)
- 障害年金を受給させていただいて有難いが、いつなくなるとも知れない。いつ生活保護になるのかと不安な日々を送っている。(30 歳代)
- 障害者年金が毎年減少していて、年金だけでは生活できない。障害者年金を増やしてほしい。物価を下げてほしい。生活保護を優先的に受けさせてほしい。(40 歳代)
- もっと色々なものを安くしてほしい半額とか無料とか(生活費が少いため)(50 歳代)
- 自宅等在宅の障がい者の経済的援助の金額を増やして欲しいです。(40 歳代)
- 次女も私が亡くなった場合の事が心配です。施設にいろいろ相談しながらがんばっています。今後共どうぞ宜しくお願いいたします。有がとうございます。(60 歳以上)
- 在宅心身障害者手当は助かる。(40 歳代)
- 障害者として川越市在住 25 年以上で初めてこのアンケートが来た。もう少し当事者の声を聞くチャンスを作って欲しい。アンケートの機会が一生で一度しかないのは少なすぎる(60 歳以上)
- 文章表現、回答形式の変化等、障害者には理解が大変とのことで、家族が説明しながらの返答となりました。(20 歳代)

- 障害が、身体か精神かで大幅に回答の意味合いも変わってくるものがあるので、選択肢が選びにくい。(40 歳代)
- 家ぞく全員が、しょうがい年金です。1 人が 3 級になると、生きていけません。市として、その分、何とかカバーをして欲しい(たとえば食事を作るための野菜や、調味料を常にとどく様に対応して欲しいです。(50 歳代)
- 経済的支援を強化して欲しい。確かに生活保護はあるが、それは自力で不可能な場合であり、可能な限り自力で何とかしたい。(家族 3 人共に障害者で障害年金だけで生活しているが苦しい。国の給付金で何とかしたが、先々が苦しすぎる)(60 歳以上)
- 私の家では母おやも息子も二人でせい神しょうがい者なのでいろんなめで大変でこまってる。どうか楽らくにしてもらいたいです。ぼし家ていでひかぜいせたいでもある母の私も今骨そしょうしょうだし便びでもある私がんこな、がんこなべんびでいちじくかんちょうをしてどうにかガンバっています(40 歳代)
- 車は買ってもいいのですか?(50 歳代)
- 精神 2 級でうつ病なので、あまり自身の事を障害者として感じた事が無い。会社にも、病気である事は伝えてあるが、手帳持ちである事はクローズにしています。(30 歳代)

介助者向けアンケート

介助等に関して、市へのご意見・ご要望などがありましたら、自由に記入してください。

【福祉サービス・支援について】

- 経済的支援をして欲しい(50 歳代)
- 介助者が休息・睡眠の確保ができない。もし、自分が倒れたらと思うと不安。経済的なサービス・支援など拡大してもらいたい。(介助離職の為)(60 歳以上)
- 精神障害の場合、他障害に比べ支援が大きく遅れていて経済的に苦しい状況におかれています。精神障害について理解を深めてほしいです。(40 歳代)
- 市役所が遠いので、U-PLACE での手続きがもっと拡大してくれると助かります。また、コロナの影響で収入も減少しており介助とダブルワークの両立などは困難ですので、経済的支援をもっとしていただけると助かります。(20 歳代)

【差別解消・権利擁護について】

- 行政の方より心ない言葉があり深く傷ついている。障害者の担当というより個人的感情で障害者本人の意見を迎えているように感じている。これにより相談する場もなくなり、今後どのように生きていけば良いのか困っている。(20 歳代)
- 保健でひきこもり教室に通った時指導者の方より人格を否定するような言動を受けそれ以来外出出来なくなり週 1 度病院へ行く以外ひきこもり状態が続いております。(40 歳代)

【教育・訓練について】

- 指導する立場の方は精神障害についての教育をしてもらいたいものです今では保健所へ行ったことを後悔しております(40 歳代)

【各手続き・窓口について】

- 「川越市民のしおり」を読んでも相談したい内容にピッタリとあてはまるものがない。あちこち足をはこばないといけない。予約しないといけないという風になっているため。(40 歳代)
- 将来の相談と困り事の相談。障害に応じた専門性のある人が窓口に住居欲しい。(60 歳以上)

【その他】

- もんだいがいっぱいありすぎてちょっとりかいに苦しみました。わかるのだけ(50 歳代)
- 介助者に対する支援は何があるのか、わかりやすい環境が(何かとそういうものがあるというものが最近 SNS でたまたま知った)欲しい。(40 歳代)
- 感謝しかありません。ありがとうございます。(60 歳以上)
- 精神障害 3 級のため介助者はお願いしていません。ありがとうございます。宜しく願い申し上げます。(60 歳以上)
- 自分(親)が死んだ後が心配。安心して死にたい。(20 歳代)
- 現在仕事をしていますが、つき合い等を含め、生活費が厳しいようです。仕事で得られる報酬に対して市から頂けるサポート金の減額をできるだけ、少なくして下さいようお願いします。(40 歳代)

- 利用出来るサービス・制度がもっとわかりやすければ良いと思う。知らないせいで自立が遠のいてしまってる方も少なからず居ると思うので。(40 歳代)
- 親の年がとってまいりましたので少しでも歩行の距離を短くしたいこと。(50 歳代)
- 大変で頭が廻らない、混乱に近い状況にあり 子供レベルに判るような易しい説明で順序立てて説明して支援をして欲しい(60 歳以上)
- 同じ様な障害を持つ方の、やって良かった、利用して良かった等の情報があれば、もしくは何処で情報が得られるのか知りたいです。(20 歳代)

調査結果 4. 難病患者

問 43 経験したり、見聞きしたことのある、障害のある方への配慮として良いと思ったことや配慮があつて助かったこと、また、どのような合理的配慮があるとよいかについて具体的に教えてください。

【経験したり、見聞きしたことのある良いと思ったことや配慮】

- 仕事先の人事、課長と相談し、役職を落として拘束時間を短くしてもらったが、給料は下がってしまった。退職等は言われていないので非常に助かっている。※“給料が下がった”点は時短になったということでスルーしました(不明)
- さりげなく手を貸してくれて、ニコッと笑って去っていた時、大袈裟にされなくて良かったと思った。配慮してくれるのは助かるが、あまり特別扱いされるのも気が引けるのも事実。(40 歳代)
- (内部障害)のプレートがあると、電車の優先席を譲ってもらえるときがある。(ないときも多いが…。)(60 歳以上)
- 現在通っている学校で、本人の体調が悪かったりコロナが流行ったりするとすぐにリモートにしてくれたり配慮してくれて助かっている。(10 歳代)
- 建物にバリアフリーのものが取り込まれている。(10 歳代)

【どのような合理的配慮があるとよいか】

- 障害者を先ず同じ人間だと思うこと、次に、その障害を理解して、共に生きる仲間だと意識することから、障害者理解がすすむと思う。(60 歳以上)
- パラスポーツは、少し拡大しているが、一般の障害者への対応がまだまだ、不足していると感じます。(60 歳以上)
- 小中高生への障害者教育のカリキュラムを拡充して欲しい。(60 歳以上)
- 学校など、子供の頃から区別しない。(50 歳代)
- 難病も障害と同等の就職支援がほしい。障害手帳があるように、難病手帳があれば、いいと思う(10 歳代)
- 障害者を先ず同じ人間だと思うこと、また、公的機関での説明が、わかりにくいことがある。説明の際の言葉に優しさが必要。めんどくさそうに、説明するのは、やめてほしい。(60 歳以上)
- ヘルプマークの普及 現状で周知徹底がされていない(40 歳代)
- 駅ホームのエレベーターの場所をホームの端ではなく、中間の所に設置してほしい。※構造上無理かも知れませんが、1 考願います。(60 歳以上)
- 必要な場合、場面でお互いに声をかけ合うことができる、状態。(60 歳以上)
- 全てが対応できることではないので、できないことはできないとハッキリ言ってほしい(30 歳代)
- 川越市の中心地は道路がきれいですが、ちょっとはずれると歩道がガタガタしています。工事を次々にしたつぎはぎの道は歩きにくくつまずき易く不安です。(60 歳以上)
- 車いすを利用した際に、エレベーターを優先的に利用させて頂ければと感じました。※ここで言う「障害」とは違うかもしれませんが…(50 歳代)
- 障害の「害」の字は、「がい」にすべきでは?(60 歳以上)

【その他(困っていることなど)】

- 社会が障害者を拒否している限り合理的配慮は難しいと思う(60 歳以上)
- 特にありません。(今のところ)(60 歳以上)

最後に、アンケートの選択肢や自由記入欄だけでは表現しきれなかったことや、ご意見・ご要望などがありましたら、自由にお書きください。

【差別解消および権利擁護について】

- 町中で時々見掛ける身障者をさける様な行動があるのは、とても残念です。(60 歳以上)
- また、施策ではなく、たとえば、町中の道路、駅、バス停などで困っているような人を見たら「どうかしましたか？」と声をかけてくれる人がいると、助かるという話を聞いたことがあります。小さな親切は、大きな親切になるようです。町中で声をかけてくれる人を増すには(アンケート)40~41 の項目が必須と思います。(60 歳以上)
- ひとつだけしせつの人におねがい。それは、人はどんなにてあつかいごしてもこれでいとは思いますが少ない。自分でできることはできなくても自分でしようと言う気持ちがないとだめかもしれない。もし人口の半分がしょうがいだったらみることができますか？しょうがいしゃをそだてるくふうできますか、どれだけいろいろなことをしていただければたすかることでしょう。なみだをながしてよろこぶでしょう。それにあまえては生活がなりたない。はってでも自分のことは自分でしようという気持ちがあれば光ものがある。くろうしてたずさわったスタッフがいつか光を見つけるだろう。おたがいにたすけあえたらうれしいです。(60 歳以上)
- ヘルプマークがフリマサイトなどで売られています。本当に必要な人だけが持てるようにしてほしいです。市役所の窓口にもらいに行った時、特に確認もされないままヘルプマークをもらいました。もう少し厳密にして頂けると良いかと思えます。(40 歳代)

【保健・医療サービスについて】

- ワクチン接種 1 回目の時、川越市の対応が遅かった為、東京のかかりつけ医で接種する事になりましたが、接種券を先に出してもらえないか市に電話した所、どこの部署に確認する事もなく、順番に配送するので待って下さいの一点張りで話になりませんでした。その後メールで問い合わせをしても返信はこず、後日ホームページを一番下までスクロールして基礎疾患持ちの人の接種券発行についての記載がありました。あれでは全然分かりません。とりあえずやりましたよ。とのアピールにしか思えませんでした。川越市の対応の遅さ、他人事としか思っていない様な対応の悪さ、残念の一言です。これからは、少しでも自分事として対応して下さる事を希望します。(40 歳代)
- 妻は入院中です。入所時は車いす使ってトイレも自分で行いましたが最近トイレで足をくじいて自力では無理な状態です。施設使用代、オムツ代、食事代が加算して少しでも安くしてもらいたいです。(60 歳以上)
- 小児の血液の難病を治療する病院が市内にないので医療費の立て替えして請求するのが大変でしたが今後県内の立て替えが不要になるとの事で大変ありがたいです。(10 歳代)
- 寛解となり、難病医療助成が認定されなくなった後も、医大での経過観察での通院、検査が必要なので、医療助成が受けられるようにして欲しい。(10 歳代)
- 以前は難病の受給者証を持っていたが、軽度認定で今は持っていません。しかし、症状は悪化した時もあり服薬が増えたので 3 割負担では経済的に不安があります。(30 歳代)

【住みよいまちづくりについて】

- 早く川越市から脱出したい！（出来る事なら…でもムリ）久保川に直面して生活しているが、20 数年前の浸水被害から大きく改善せず大雨、台風のたびに寝ずに起きて避難の準備をしている。6 月の梅雨から 11 月の台風シーズンが終わるまで「不安」いっぱい生活しています。もう床上浸水など絶対に経験したくない。川越市に住んで失敗したと思っています。毎年、大雨のたびに心配するのももう限界！こんな所では、日々健康な生活など送れません。精神も病んでしまい、うつ病です。もし今度久保川が洪水になったら、もう生きてられない！税金もちゃんと納めているのに、なぜ市は、対策してくれないのか？（60 歳以上）
- 狭い道路が多く、とても車移動に時間が掛かり、大変です。（60 歳以上）

【福祉サービスの充実について】

- 今の健康状態が、維持出来るのも週 3 回のデイサービスの力が大きいと思い感謝しております。今後引き続き、積極的に利用させていただきます。（60 歳以上）
- 障害者だけでなく、難病患者への支援を広げてほしい。（10 歳代）
- 難病患者への行政サービス、免除等が拡大されると助かります。（40 歳代）
- 直接の関係は薄いかもしれませんが、子育て支援の充実を切望しております。（40 歳代）
- 現在は病状が安定しており治療・投薬等を受けておらず年 3 回～4 回の定期検査のみとなっているため、給付金の対象から外れています。ですが、主となる診療科以外の受診もあり、医療費の負担が少し重く感じます。また、仕事を探す際には、通院（特定疾患以外の通院を含めて）の事を考えると選択肢が狭まり求職活動を躊躇している部分があります。認定の対象者以外でも総合的に相談や支援を受けれる場所や機会が増える事を望みます。（50 歳代）
- 同じ地域に立派な市民センター有るが難病の手続きが完璧に出来ないのも非常に不便だ。後期高齢者が増えている中の 1 人です。難病の更新手続き 2 年に 1 回を希望！！（60 歳以上）
- 市民センターなど、老人が歩いていくには遠く、近くで様々な手続きができる場所の確保が必要だと思う。様々な手続きなど、老人に対して、電話での連絡をしてもらえると、わかりやすい。（60 歳以上）
- いざ障害者となった時、様々な申請が 1 階 2 階とわかれており、自動車や生金はウエスタの方へ行ったたりきたりが大変だった。まだ自分は身体は動くが、急に身体に障害が出た方はとても大変だろうと思った。ウエスタの出張所で一括で申請できるといいと思う（年代不明）
- 指定難病受給者証の更新手続きをより簡単にしていただけると嬉しいです。（20 歳代）
- 現在、指定難病医療受給者証を持っているが、9 月いっぱい切れてしまう。更新をその後も治療が続く場合はしたいが、現時点で医療費総額（10 割分）が 5 万円を超える月がない。受給者証がなくなってしまうたら万が一再発した場合、再び申し込まなければならない。時間もかかる為、再申し込みの人は初めて申し込んだ時より楽にできるようにしてほしい。（20 歳代）
- 難病の支援で収入の制限があるが以前のように収入での制限をなくしてほしい。ちょうど、はざまの収入なので困っている。（30 歳代）

【その他】

- 私の妻は、精神障害ですが、どういう支援が必要か、市の職員の方がいていねいに対応してくださり非常に助かりました。親身になって対応してくれる職員がいたことを報告いたします。市役所の職員の方全般的によくやっただいております。ありがとうございます(60歳以上)
- (所得制限対象者へのコロナ給付、ありがとうございます)(40歳代)
- ケアマネージャー様には福祉・病気全般の良き相談者として大変お世話になり大満足です。(60歳以上)
- 私は特定疾患があり、川崎市や埼玉県にお世話になっています。体調に波があり、普通に家事・育児・仕事をこなせる時とそうでない時の差がはげしいです。ただ、見た目で見えるような障害ではなく、かといってそう親しくない人にまで自分の疾患について話すのもややハードルが高いです。子どもがまだ小学1年生で、共働き。体調の悪い時、困ります。毎日の生活に介助が必要な方と比べたら“体調が悪い時は困る”という私はまだ良い方なのかもしれませんが、子どもの日々の生活を思うと心配は尽きません。(40歳代)
- 私は、①甲状腺の病気(バセドウ病)②血小板減少の病気の為、アンケートの選択肢が合わない項目が多々有りましたが、判る範囲で記入しました。(60歳以上)
- 難病治療をしているが、特に身体的な障害はないので、私の回答は、あまり役に立たなかったのではないかと思います。(60歳以上)
- このようなアンケートにより、障害者の要望を聞き入れ、押し付けの方策にならないようにすることは重要と思います。(60歳以上)
- 1. 軽度の難病患者は、アンケートの選択が難しいです。(60歳以上)
- 昨年のパラリンピック開催によって、障害について感心が高まったものと思います。熱が冷めない間に取り組むことが大切だと思います。(60歳以上)
- 75 才ごろパーキンソン病はっしょう。それまでは働けるだけはたらいた、農家なのでたべものは、ありましたがお金はありませんでした。子供3人父母私達ふうふ7人かぞく。子供は父母がみてくれました。だれの子かわからないくらい働いたひるまは会社日曜日は畑仕事ねる時だけが自分の時間でした。つめたいふとんになみだがぼつりおちた。くるしい時も子供がそだっていくことしか考えなかった。病気になってはじめて気がついたことは、これからは、ゆっくりしようと思った。(60歳以上)

介助者向けアンケート

介助等に関して、市へのご意見・ご要望などがありましたら、自由に記入してください。

【福祉サービス・支援について】

- 我が家は幸い介助できる家族が多くて全く問題ないが、子が難病や障害の父子・母子家庭等介助者が収入を得る為に働かなければならない方の子の通院などのフォローをしてほしい。(10 歳代)

【雇用・就労・就学について】

- 難病の人に対する就労支援がもっと充実していたらありがたいと思っています。障害者雇用にも該当せず、再就職ができませんでした。(60 歳以上)

【各手続き・窓口について】

- 介助者と公に認定してもらい、金銭の手続きや書類に関することなど、介助者が手続き出来る様にして欲しい。全てにおいて、介助者が手続きしなければならないことは明らかなのに、本人の確認がないと戸籍などの書類も発行出来ないなど不便で仕方がない。(60 歳以上)

【その他】

- 市長は、健康を謳っているけど私たちの心の健康は、すこしも良くなりません。宝くじが高額当選したら川越をさっさと捨てます。洪水が無くなり平穏な生活を送りたい。平和な毎日を送りたい！
- 介助してくれる人はいない。

調査結果 5. 発達障害者

問 43 経験したり、見聞きしたことのある、障害のある方への配慮として良いと思ったことや配慮があつて助かったこと、また、どのような合理的配慮があるとよいかについて具体的に教えてください。

【経験したり、見聞きしたことのある良いと思ったことや配慮】

- 配慮があつて助かったこと。就労移行施設で、イヤホンとパーテーションの配慮をして頂いたこと(20歳代)
- マルチタスク困難のため業務量を調節してもらったり、聞き取りの困難さから、電話業務から外れる、マニュアルの完備等で得意な面を発揮できるようになった。(30歳代)
- ヘルプマークを付けていたおかげで、電車内で席を譲ってもらえた。(40歳代)
- 今行っている小学校では、何があつても受け入れてくださり、先生方々に安心して子供をあずけられる所。(10歳未満)
- 小学生・中学生時代に通級があつたこと。(10歳代)
- 障がいのある人に対して給付される「障がい年金」があつてもらえる事が、とても大きな支援になっていると思っています。(20歳代)
- 駅にホームドアやエレベーター・スロープなど以前より増えて充実している事。(30歳代)
- 車椅子の方がそのまま乗れるタクシーが出来た事やバスの席が増えた事。(30歳代)

【どのような合理的配慮があるとよいか】

- 私は発達障がい故、知的に遅れがあり、質問をしにくい場面があります。その為、困っていそうな雰囲気を出していたり、焦ったりしていたときに簡単に声をかけてくれると助かります。(10歳代)
- 親ですが、学校に変なクラスができたと話している方がいた。(10歳未満)
- 他の人と比較せず、その人の個性、特性として受けとめ否定しないこと。(10歳未満)
- 普通級で過ごす際、ワーキングメモリが低い為、板書(がにがて)や口頭指示では理解しにくいことを話したが、合理的配りよはされなかった。学校の方でADHD傾向の子への合理的配りよマニュアルなど作ってもらえると配りよを受けやすい。(担任の先生の当たり外れが大きいから期待できないとも先生から言われた)(不明)
- 体調が悪い時、日は休みたい。が、休むと自分に負担がかかるため休めない。代理がない。ガス抜きのため、時折、話を(困りごと)聞いてほしい。自分でガス抜きの相談者を決め、自分から相談すること。モヤモヤをはっきり言える様になりたい。相談できる人にできていない。(50歳代)
- 困りやすそうなわかりにくいことをわかりやすくまとめてある一覧表があるといいかなと思う。手続とか(30歳代)

【その他(困っていることなど)】

- 幼稚園の入園を考えている時に、幼稚園側から、「うちに入ると悲しい思いをする事になるかもしれません」と入園を拒否された。川越の幼稚園はだいたい電話のだんかいで断られてつらかった。(10歳未満)
- 園の先生から児童発達支援の知識が自分にはないので他に行くようにいわれた(10歳未満)
- 特になし(20歳代)

最後に、アンケートの選択肢や自由記入欄だけでは表現しきれなかったことや、ご意見・ご要望などがありましたら、自由にお書きください。

【差別解消および権利擁護について】

- 人によっても意見も異なると思いますが、私の経験でいくと人が困っている内容をその度否定しないでもらえて、出来る範囲で手助けしてもらえるのがいいです。頑張ってる人たち休みながら心のゆとりを持ってこれからも考えて実行し続けてもらえるとうれしいです。(20 歳代)
- 見た目で障害と分からない場合、それを理解してもらうことが難しい。発達障害の場合、TV や報道などでは困っていることがある分、人並外れた能力をもっている人を取り上げるケースも多いが、実際はそういう人達は稀で、マイナス面が大きすぎる人も多い。発達障害について取り上げる場合、いろいろな特性を持っていて、1 つのパターンに固定できないということを理解してほしいと思っている。(40 歳代)
- 障害を持っていても社会の一員であることを本人も周りも理解して、住みやすい世の中でお互いに生活できたらすばらしいです。(40 歳代)

【保健・医療サービスについて】

- 月に一度、長い時間をかけて病院へただ薬を受け取りに行くのは負担。医者に相談すべき事が無い場合は自宅で薬を受け取れる様にしてほしい。またはビデオ通話を活用するなどして負担を減らしてほしい。(30 歳代)
- 少し意見を述べさせてもらおうと、障がい者が医療を正しく受けることができず、意見が放置されてしまうこともありました。(10 歳代)

【教育について】

- 息子は発達障害があります。普通級でつまづき、支援級で過ごすようになると毎日たのしく学校へ通えています。普通級では息子のようにつまづいていても親の理解や障害、支援級への偏見があるため、支援級を利用できず、苦しい想いをしてる子ども達が複数います。その子ども達を学校では助けてあげられる場所になってほしいです。(病院でなかなか診断されない等)
- 幼稚園では受け入れてくれない所が多く、発達に不安のある子は支援センターに通うようになると思いますが、そこから小学校を考えるタイミングで幼稚園とセンター通いの子との差がありすぎたり、発達の不安な子がいなかった幼稚園あがりの子たちが小学校で一緒になったときに差別やいじめにつながるのではないかと不安。発達の不安がある子も幼稚園に入りやすくなればいいと思います。

【雇用・就労について】

- 現在、就労移行支援の利用中ですが通所期限が2年間は少し短いように感じます。実際最初の1年間は、午後から通所したり、休みながら、週1~2回から行ける日を増やし2年目から、週4~5日となっています。本人のペースや人それぞれの問題もありますが、2年間で生活改善から、就労活動まで時間がたりないと思いました。もう少し期間の選択肢があってもいいと思います(20 歳代)
- 上手く相談しながら仕事ができない。何の仕事ができるのかもわからない。です。(50 歳代)

【住みよいまちづくりについて】

- 通院のための交通費の負担が大きいと、バス代が無料になるとありがたい(20 歳代)
- 少し意見を述べさせてもらおうと、巡回バスの時間がシビア過ぎる点がありまして、もう少し本数を増やしてほしいと思う点がありました。(10 歳代)

【福祉サービスの充実について】

- 補助金をもっと出していいと思う。(30 歳代)
- 私は埼玉県出身ですが、娘(自閉症)が2才の時に九州に転勤で引越し、そちらで3年間娘を育てました。その間に預かってくれる所(放課後デイ、日中1時預かり)が宿泊サービスも提供していて、そこから保育園へ送迎してくれたり、親と障害児を離し、親が休息を取れるサービスが充実していました。そのおかげで私も働きに行くことができましたし、子供に優しく接する事ができたと思います。月に1度以上は市の職員の方と保健師さん、保育園の職員の人、相談員の方が自宅訪問や保育園での面談など「最近どうですか?」で自分や娘の様子など話合いました。障害児の親子さんもみなさん共働きできる環境で、自分も家族や娘以外と関わり合えることで、自分が1人の人間でいる事ができてとても良かったです。埼玉に戻ってきて、川越市は大きくて福祉も充実していると思って引越してきましたが、こちらでは「基本子供は親がみる」と言われてしまい、保育園(療育)も市に入れなかったため、他市へ娘を預けました。娘は小学生となりましたが、ずっと学校、放課後デイの送迎も自分が毎日していて、とても仕事に出たり、他の大人と関わる環境になく、毎日手詰まり感があります。子供と親が距離を取れる福祉の充実をお願いします。(10 歳未満)
- 障害者雇用で働き出したばかりだが、市役所での手続きをしたくても土・日に受け付けてくれないので行けない。せっかく見つかった仕事なのにやめたくないが有給を取ってまで平日に行かなければならない。今の時代、土・日休みをやめて、シフト制などにして土・日も手続きできるようにするか、ネットでできるシステムを作ってほしい。(20 歳代)
- 広報に障害に関する情報を掲載してほしい。(10 歳代)
- 少し意見を述べさせてもらおうと、レジャー施設の障害者割引の対象がとても少ないことや離婚援助と障がい給付金が別々に分けられているのも苦しいです。(10 歳代)

【その他】

- 少しでも暮らしやすくなるために考えて実行してくれてありがとうございます。行動の選択が増えていて助かっています。(20 歳代)
- 何とか仕事はしていますが、収入が少ないため、生活費が不足しています。生活費の援助を希望。体調も不安定のため、余り働くことが難しいです。月に7~8万円のマイナス。(50 歳代)
- 生活費の援助を希望。世の中、そんなに甘くはない。来年には障がい者年金受給を考えます。申請します。つもりです。体調も不安定のため、余り働くことが難しいです。昨年の失業保険再就職手当で半年就労、定着受給が助かっておりますが、来年が不安です。どこまでいつまで生きるかわからないのでもらえるなら先に受けようと思う。(50 歳代)
- 収入が多いとこども手当をなくされたり、施設に通うための上限も高額でまんぞくのいく支援が受けられません。子供のお金にかかわる事は平等にしてほしいです。年収1000万あっても子供のせいで共働きはできないし、税金もすごく取られるのでなんの為に働いているのかわかりません。(10 歳未満)

■こんにちは。私は広汎性発達障害と併発で不安障害を持ってる者です。障害者となって(発達と明らかになって)数年が経ちますが、時々私は「自分は障害を持つ者で良かったのだろうか…？」と思うことがあります。まだどんな制度があるかもよく知らなくて、「こんな制度があるから取得した方が良い」…なんてものがあったりするのでしょうか？障害者として働くのは初めてなことになるので、これからも訓練を積み重ねていきたいです。…それと、もっと選べるところがあったかな…なんて思ったりします。(20歳代)

介助者向けアンケート

介助等に関して、市へのご意見・ご要望などがありましたら、自由に記入してください。

【差別解消・権利擁護について】

- 病院(歯科や整形外科)にかかる時、何歳になっても親がつきそわなくては、正しい状態を話せず、周囲の人や先生から甘やかしているからとか親まで一緒だから自立できないとか言われた事があり、とても傷つきました。一人でできないから、仕方なく…とつきそいますが、病院や薬局の方には、障害のある家族や本人にもう少し寄り添っていただけたらと思います。(30 歳代)
- 学校での特別支援学級の認識をもっとちゃんとしてほしい。親がわかっていなく偏見の目でみているから子供にもそれが伝わり、心ない言葉がでてくると思うので。(10 歳未満)

【雇用・就労・就学について】

- 就労移行支援や市の就業生活支援センターや埼玉県のサポートセンターなどのいくつかの窓口登録を行いました。それぞれの役割など実際どのようにかかわっていったいいのか、まだよく、わかっていない状況です。この先の事や就業後に出てくる可能性の問題などの話しやアドバイスなど聞いてみたいです。(20 歳代)

【各手続き・窓口について】

- 私が介助できなくなった時の本人の将来について、不安がいつもある。他に介助できる家族がいないため、お金と住む所と、生活について、市役所に相談したい。(10 歳代)

【その他】

- 発達障害の子を持つ親として、周りのお母さんたちから相談されることが多いです。泣いて相談されます。でも市や病院への相談をすすめてもなかなかハードルが高いようで、医療や福祉につながる事ができません。学校の配付物の中に具体的な症状や気軽に相談できる案内があったら良いのにと、思います。(不明)

調査結果 6. 高次脳機能障害者

問 43 経験したり、見聞きしたことのある、障害のある方への配慮として良いと思ったことや配慮があつて助かったこと、また、どのような合理的配慮があるとよいかについて具体的に教えてください。

【経験したり、見聞きしたことのある良いと思ったことや配慮】

■現在、高次脳機能障害の3級であるが会社と、支援者が入ってくれてる為、仕事上の悩みを伝えやすく、会社側も障害に応じた業務をさせてくれている。(50 歳代)

【どのような合理的配慮があるとよいか】

■障害に対するアンコンシャス・バイアスを打破出来る様に、国民の皆が知識を身に付けて、日頃から直ぐに小さな事でも手助け出来る様な社会を作っていく事。(具体例:子供の頃から教育)(40 歳代)

最後に、アンケートの選択肢や自由記入欄だけでは表現しきれなかったことや、ご意見・ご要望などがありましたら、自由にお書きください。

【雇用・就労について】

■就労移行支援施設に2年3ヶ月通い紹介により今年の5月16日より嘱託社員として勤務しています。その後も何回も職員の方が様子を見にきていただいています。本人にはとてもあつている様なので休まず通勤しています。家族もひと安心です。長い間就職先をさがしていただきありがとうございました。(40 歳代)

【福祉サービスの充実について】

■将来的には、(5~10年以上)障害者グループホームに入れたらいいなと思っています。(40 歳代)

【その他】

■障害年金に収入が少ないので(50 歳代)

介助等に関して、市へのご意見・ご要望などがありましたら、自由に記入してください。

【福祉サービス・支援について】

■災害時に助けてくれる人がいない。いつも心細く一緒に死ぬしかないと思ってます。(60 歳以上)

【その他】

■こうしたアンケートを取ることもひとつとっても川越の障がい福祉は手厚いと思います。又、窓口での対応が優しいことにいつも心を救われています。どこの市でもこうではないと思います。窓口対応に気持ちを励まされたりなぐさめられたり不安が軽くなることが多く、何よりそこに感謝しています。ありがとうございます。(20 歳代)

調査結果 7. 特別支援学校高等部3年生

問16 そのような働き方をするためには、どのような環境が整っていればよいと思いますか。また、どのような支援が必要になると思いますか。

【日常生活の支援・介助】

- 移動にも支援が必要なので、行き帰りの送迎や食事などの支援や排泄時の介助などをいただきたいです。
- 生活を手伝ってくれればいいです。
- 日常生活における支援

【周囲の人の理解】

- 周りの人の理解がある場所で働きたい。
- 障害への理解(職場の方々に)

【相談など、働きやすい環境】

- 連絡や相談が出来る環境
- 働きやすい環境

【差別意識のない環境】

- 社員とのコミュニケーションや、差別のない環境が良いと思います。特に、障害者差別がなく対等に接していただくと安心です。
- 全員がやさしい人

【良質な事業者】

- 良質な事業者の存在

【理解があり手厚い指導者】

- 施設の指導者がたくさんいて適格に真剣に教えてくださる指導者いて、自分のことを理解してくれる指導者が必要だと思います。
- 手厚いスタッフの人数

【少人数で広いスペース】

- 多人数ではなく少人数(20名~30名)の受け入れ、また、広いスペースの確保

【多様な仕事内容】

- 多種多様な仕事内容

【通勤方法】

- 通勤方法等

【送迎サービス】

■送迎サービス

【土・日の日中の介助】

■土、日、日中見てくれるヘルパーさんがほしい

【就労サポート】

■就労するためのサポート支援

問 18 そのような暮らしをするためには、どのような支援が必要になると思いますか。
また、不安な点などがありましたら、自由にお書きください。

【金銭的支援】

■家族の経済的・身体的能力が衰えた時の経済的人的な支援

■埼玉県と川越市にお金の支援をして下さるようお願いしたいです。

【施設の増設】

■施設の増加

【融通の利くデイサービスやショートステイ】

■家族の介助だけでは家族に負担がかかるので日中支援をいただきながら過ごせる場所とその施設での生活時間が多少延長していただけるなどの融通と、主な介助者が病気や入院した場合、冠婚葬祭などで長時間家を空けなければいけない場合などに過ごせる場所があると安心できます。

【送迎のサービス】

■家族に負担をかけないような送迎サービス

【日常生活の介助と後見人】

■独立して一人暮らしするには家事(洗濯、食事、そうじ等)指導や金銭管理をする人又援助する人がいたら安心(文書類作成等)

【家族の体調】

■家族の体調

【生活のルールが変わること】

■生活ルールがかわること

【防犯対策】

- どろぼうが怖い

【家賃の払い方】

- 家賃をどうやって支払うか、分からない。

問 35 経験したり、見聞きしたことのある、障害のある方への配慮として良いと思ったことや配慮があつて助かったこと、また、どのような合理的配慮があるとよいかについて具体的に教えてください。

【経験したり、見聞きしたことのある良いと思ったことや配慮】

- 企業や事業者が障害者施設と協力して仕事を障害者にもいただけること。賃金として反映していただけて自立の手助けをしてもらえること。
- テーマパークで長時間列に並ぶことなく、他の場所で待機できる、とても助かるサービスがありました。

【どのような合理的配慮があるとよいか】

- 重度障害者には、日常的に一人にさせず支援を与え続けるのが良いと思っています。また重度障害者に簡単な手作業を日常的に受けさせれば、少し能力が高まると思います。私は通常学級(高等学校)の問題が理解できず解けない代わりに、小学校(高学年)中学 1、2 年ぐらいまでの、数学や漢字などの学習課題を出してくれた事です。
- 言語、足のそうぐ
- ヘルプマーク
- 大人になり一人で外に出る場(飲食店や病院等)うまく説明出来ない場面など援助又説明してくれる人がいたら助かります

最後に、アンケートの選択肢や自由記入欄だけでは表現しきれなかったことや、ご意見・ご要望などがありましたら、自由にお書きください。

【成年後見制度全般について】

- 一人で暮らすにあたって成年後見人制度を分かりやすくかつ活用のし方や手続き方法を教えてほしい、話聞いた事があっても分からない

【卒業した重度障がい者の運動不足解消の場の整備】

- 学校を卒業すると重度の障害者だと預かっていただける場所も限られ運動不足を解消するにもいろいろな場所に出向かなければならない等の不便さがあります。家族に負担がかかるが増えるので改善していただきたいです。親が子の犠牲になることも兄弟が犠牲になることもないよう職員の方の待遇改善などよろしくお願い致します。

【経済的援助の拡充】

- 埼玉県と川越市にお願いしたいことは、やはりいちばんは経済的支援の拡大だと思います。新型コロナやウクライナ侵攻により、物価高の上昇が予想されます。特別児童扶養手当、住宅心身障害者手当などの引上げなどの検討をお願いします。引下げなどは賛成できません。

介助者向けアンケート

介助等に関して、市へのご意見・ご要望などがありましたら、自由に記入してください。

【お願い】

- 障害者福祉に関するご支援、ご協力を今後も宜しくお願い致します。障害者が安心して暮らせる生活しやすいより良い街づくりを切に願っております。

【学校卒業後も、放課後デイサービスのような制度がほしい】

- 生活介護だけのサービスですと現在入所できそうな施設は 9:00～15:30 の時間ですがそれだとなかなか仕事が見つからず、やっと落ち着いて働けるようになった職場も続けていくことが難しくなります。30分だけでも延長等料金がかかってもそういった支援をいただくと、仕事以外で外出先で電車が止まったときなど本当に助かります。私の知り合いの方もそれが悩みの方が多いです。他のサービスを続けて利用することも基本難しいので卒業後も放課後デイサービスのようなサービスがいただければと思っています。よろしくお願い致します。
- 高校卒業後の放課後デイサービスがあると助かります。卒業後、就労B型へ行く子が多いと思いますが、帰宅が早い為、それに合わせて私たち介助者も仕事を短時間にして、子どもが帰宅する時間には家にいてあげないと思います。今は学校が終わった後は、放課後等デイサービスを利用でき大変助かっております。ぜひご検討いただけたら幸いです。

【親亡き後に本人が利用できる福祉サービスを教えてほしい】

- コロナ禍にあたり、親(自分)が死んでしまった事を考えさせられます。一人(本人)で出来る事は難しいので、災害事等利用もしくは手続き可能であれば福祉サービスを教えて欲しいです

調査結果 8. 障害者支援施設利用者

問 41 経験したり、見聞きしたことのある、障害のある方への配慮として良いと思ったことや配慮があつて助かったこと、また、どのような合理的配慮があるとよいかについて具体的に教えてください。

【経験したり、見聞きしたことのある良いと思ったことや配慮】

- 障害の特性に応じ、本来過ごす場所とは違う場所で過ごしても良いと柔軟な対応をして頂いた。
- 病院で待ち時間を我慢できないと話した所順番を繰り上げてくれた。
- 買い物等の際付き添いの職員(介助者)に受け付けは終始訪ねるのではなく利用者本人に説明がわからなくとも話かけて下さる事が、利用者が外で買い物している実感が湧くので助かった
- 平仮名を多く使用、噛み砕いてわかりやすい説明をして頂いている。
- 皆がやさしくしてくれる所
- 教育委員会で就学を1年遅らせるように言われた。毎日、母と特殊学級へ通った。

【どのような合理的配慮があるとよいか】

- すべての人が障害についてもっと(少しでも)知識を持ってもらう事を願います
- バリアフリーが充実している施設があり、買い物などで訪ねた際にとっても便利だなと思いました。
- 飲食店や娯楽施設で障害者を受け入れられる体制があつたらいいと思う。
- 障害者がタクシーを利用する際の金銭補助

最後に、アンケートの選択肢や自由記入欄だけでは表現しきれなかったことや、ご意見・ご要望などがありましたら、自由にお書きください。

【市内に施設が設置されていることで、不安なく暮らしていける】

■両親とも高齢で今後のことは姉達にゆだねることになりますが、現在のところさしたる不安もなくこのまま時の流れに身をまかせ…的に過しております。本人も50才で最高齢(?)的存在で、健康面でもまあまあ状態ですので成年後見人たる次姉の気配りがあれば何不自由なく(不安なく)人生を全うすることができるであろうと楽観的に考えております。これもすべて川越市に施設を建設した親達の判断の正しさ(「川越に造ってよかった!」と思える幸せ)の故かと思っております。本当にありがとうございます。

【従事者の離職防止策を講じてほしい】

■障害者福祉が充実したものになるには、障害者施設で働く人々のお給料が引き上げられる必要があると思います。支援員に希望を出す人が少なく、なってもすぐに辞めてゆく現実があります。

【知的障がい以外の病もケアするため、専門知識を指導してほしい】

■知的障害自閉症を抱えながら、パーキンソン病を併発し、苦しまれています。最近パーキンソン病もひどくなり、なかなか立てなかったり、手のふるえで食べられなかったり、失禁してしまったりしています。そのため薬を増やしましたが、そのことでよだれが出てしまったりしていることをお母様は悲しまれています。私たちの支援施設も、パーキンソン病について詳しい人も多くないため、どのような対応が正しいのか、よく理解できていません。専門的な指導をぜひしていただきたいです。

【施設入所者にも移動支援の事業を獲得してほしい】

■入所施設利用者の移動の獲得をして下さい。移動支援を使えるようにして下さい。暮らしの場も不足しています。障害者は机上の数字ではありません。川越市であたりまえに生活し暮らしていけるよう現実をしっかり見てどうしたらそれが出来るのか、考えてほしいです。市アクションプランで障害にかかる市単事業の削減はしないで下さい。

【補助金等の削減はしないでほしい】

■補助金等の削減は、しないでほしいです。

【家に帰る機会を増やしたい】

■もっと家に帰りたいです。毎日心配があります。

【もっとやさしい世界になってほしい】

■買い物先で「へんなやつがいる」等と言われたことがあるそうです。もっと世の中が優しい世界になると嬉しいです。

【親がいなくなっても安心して生きられる世の中になってほしい】

■親も頑張って障害者を見ています。親がいなくなっても安心して生きていける世の中になってほしいと強く強くおもうばかりです。

【人手不足で楽しみの少ないまま、子どもの人生が終わるのは悲しい】

■職員の手が足りず支援が受けられず余暇を楽しくすごすことが出来ない障害の重い子はどこにも出られずせっかく作ったプールや色々な催し物にも参加出来ない状態です。それで人生が終わってしまうのは、かなしい事だとおもっても親にも限度があります。親が先に行くのがあたりまえ、でも子供を残していく事はもっともっと心配ですが兄弟に託す事もむずかしい事です。

【成年後見制度についての講演など行ってほしい】

■成年後見制度の事はよくわかりません。この制度の講演など福祉課で計画立てていただけたら知る機会もふえるとおもいます(現実にはなかなかむずかしい問題ですけど)

【偏食のため、栄養バランスに気をつけている】

■偏食のため、健康維持に不安がある。今は栄養補助ドリンクを1日1回夕食後に飲んでいる。

【新型コロナの影響で、レクに行けない】

■コロナでなかなかレクにいけない。障害があるゆえ、場所や行動が狭められている。

【マスクをする理由がわからず、不安になる】

■マスクをする理由が分からないため、マスクを促されると不安になる。

介助者向けアンケート

介助等に関して、市へのご意見・ご要望などがありましたら、自由に記入してください。

【感謝とねぎらいの言葉】

■いつもお世話になっております。お仕事大変だと思いますが、ご自愛くださいませ。

【新型コロナのクラスター発生時、罹患職員も従事せねばならず死ぬ思いをした】

■今年の夏、コロナのクラスターが出ました。真夏の暑い中私も感染しましたが、職員がどんどん倒れ介護になりました。前日まで 39 度の熱があったのに出勤しなければいけないと思った時は、死んでしまいかもと思いました。クラスターが出た時の介助者の派遣や、出勤した人への評価、その対策など、ぜひ考えていただきたいです。

【福祉サービス全般に人・時間・資金が足りず、心身を病んで離職する従事者も多い】

■福祉サービス全体的に、人、時間、資金等ボリュームが全く足りていないと感じます。現場で何とか対応していますが、継続できません。ただ退職するだけではなく、心身にダメージをおって辞められる方も多いです。私たちだけの力では限りがあります。何とか行政としても更なるお力をかけて頂きたいです。

■介助者をサポートする体制作りの推進をお願いします。

【現場を見て知り、従事者にも配慮を】

■もっと市や県、国は施設従事者に対しても配慮が必要と思う。現場を見て知ってほしい。

【虐待を未然に防ぐ対策・仕組み】

■施設においての虐待などが報道されますが未然に止める仕組みはないでしょうか

【災害時等に一般の人と同じ場所への非難は無理がある】

■災害の避難時に一般の方と一緒には無理ではないかと心配です

【手続きが複雑なので簡略化してほしい】

■各種手続きが複雑で省略できる所は省略してほしい。

■電動車椅子の修理について。本人業者、役所間の手続きを簡便にしてください。たとえば本人確認は本人のサインのみで。(手が不自由のため)医者の方せんは、ファックスで薬局に送っていますが、後で原本を届けます。ファックス用紙可にしてください。年金決定書類提出時銀行の写し提出等もっと簡便にしてください。

【感染症流行時、対策の必要品を施設に送ってほしい】

■コロナ流行時、コロナ対策(マスク・防護服)を施設に送って欲しいです。

【親が高齢で子どもの介助・介護に動けなくなったとき、支援が受けやすいといいと思う】

■親は年をとり障害のある子供をいつまで見られるかいつも心配しています。親なき後安心して子供が生きていけるだろうかと年をとればとるほど心配が大きくなっていく毎日です。今は夫婦で頑張っています。病院に行くのも車です。いずれ主人も運転出来なくなります。そんな時支援が受けやすくなってほしいですね！

【本人について、もっと頻繁に様子を知らせてほしい】

■現在の状況でおおよそなっとくしていますが、本人についてもっと状況をまめに知らせてほしい(?)

【なぜ「入所」なのか(待機者が多いのか)を分析してほしい】

■たとえ入所施設を利用していても親亡き後の不安は拭えません。なのに入所施設には多くの待機者いて、入所施設が欲しいと声があがります。なぜ入所なのか、この「なぜ」をアンケートで明らかにして分析し暮らしの場を作って下さい。

【高齢者施設にくらべ、障がい者施設は少ない】

■老人施設は年々増えているのに障害者の施設(ショートステイ、生活介護、入所)がとても少ない現在は入所させてもらったので大丈夫ですが、以前はショートステイできる施設は一ヶ所しかなく大変こまった。(知的障害者用)

【本人の実態を知らず、回答できない設問が多かった】

■質問に対して一所けん命答えようと思いましたが、弟の実態を知らないなので、空欄が多くなりました。すみません。

調査結果 9. グループホーム利用者

問 41 経験したり、見聞きしたことのある、障害のある方への配慮としてよいと思ったことや配慮があつて助かったこと、また、どのような合理的配慮があるとよいかについて具体的に教えてください。

【経験したり、見聞きしたことのあるとよいと思ったことや配慮】

- ヘルプマークをつけています。高校生の2人が駅で私に配慮してくれてうれしかったです。
- 転倒した時、すぐに掛けつけ「大丈夫？」と声を掛けてくれた事

【どのような合理的配慮があるとよいか】

- 障害といっても、いろいろな障害があるので、それらの全てに対応するのは難しいと思いますが、それぞれの障害について理解を深めていくことが大切であると思う。
- 市役所、市民センター駅、医療機関、スーパー、道路交差点他いろいろ何か困った時に声をかけられるように、わかってもらえるようにアナウンスのテープを流したり、目立つ所、わかりやすい所にボタンを押して人を呼ぶことができたり、行動しやすいシステムを徐々に増やしていけることができればいいかと思いました。
- 精神、知的の障がい者の方が安心して外出できるようにして何かあった時にサポートしていただけるように札またステッカーのようなものを衣類・持ちものにつけてもらう(あくまでも希望者任意)

最後に、アンケートの選択肢や自由記入欄だけでは表現しきれなかったことや、ご意見・ご要望などがありましたら、自由にお書きください。

【障害者福祉課の対応がいつも早くて助かっている】

■障害者福祉課の対応がいつも早くて助かります。

【従事者の離職防止策を講じてほしい】

■グループホーム職員の不足、ヘルパーの不足、入所職員の不足（作業所職員として入られても何らかの理由ですぐ、辞めてしまう人が多い）ですので、お願いします。（代筆）

【施設・グループホームの増設】

■入所施設、グループホームの件数を増やしてほしい（代筆）

■令和 5 年度に向けて、老障介護（80・50）が迫ってきています。「脱家族介護」のため、地域に入所施設を設けて下さい。100 人という待機者が待ち望んでいます。

【現場を見に来てほしい】

■いつもおもう事はアンケートの統計や結果だけを見て判断せず実際に現場（生活）を見にきてほしいとおもっています。

【人手不足の解消と人材育成】

■必要な支援が上手に行われない職員の人手不足と障害者への関わり方法や理解がうすい

【グループホームに夜間の職員がいないのが不安】

■GHで生活しているが夜間職員がいないのが少し不安です。金曜に家に帰り土・日を家で生活するが親も高齢化して来ているのでいつまでそれが出来るのか！それには職員体制の充実が不可欠です。若い世代の人が来てもらえるようないろいろな制度や加算等を見直し障害者がくらしやすい市になるようお願いします。

【障がいのある人の健康診断・医療の整備が進んでほしい】

■障害のある人の健康診断、医療の面で整備ができてほしいと思っています。

【特性に合った施設・設備の充実を】

■障害特性に合ったグループホーム、又は入所施設の充実を願います。（「空いているので、どうですか？」は、改めて検討してほしい。）（代筆）

【家族（家族会）と市の担当課・医療機関・施設等が協議する場、懇談会を設けてほしい】

■・精神障害者家族会と川越市内精神科病院との懇談会の場を設けて下さい。
・家族会と保健医療推進課との懇談会の場を設けて下さい。
・医療・福祉・当事者家族で協議する場を設けて下さい。

【経済の悪化で、医療・生活・福祉の心配が大きくなった】

■想定以上に現在、円安、インフレなど日本の経済悪化の影響でこのままの状態が長く続くのか？とマイナス志向になります。医療とか生活とか行政・福祉の面でも影響は大丈夫かと心配になってしまいます。障がい者その家族も金銭的なことを含めてこれから先の生活が安心して過していけることを望んでいます。

【事業への補助金を廃止しないでほしい】

■令和5年度に向けて、グループホーム事業の安定化補助金を廃止しないで下さい。

【県の複合施設の駐車料金を、ケアラーのみ利用でも免除してほしい】

■令和5年度に向けて、ウエスタ川越の駐車場料金を障害当事者同行でなくケアラーだけの時も免除して下さい。車から降りられない当事者がずっと車内で待っていた事例があります。

【福祉予算を削らず、重度加算を廃止しないでほしい】

■令和5年度に向けて、福祉予算を削らないで下さい。重度の人を支援するには職員体制がとれてなくてはなりません。重度加算を廃止しないで下さい。

【入所の定員を減らさないでほしい】

■令和5年度に向けて、「脱施設」より日本の現状では「脱家族介護」です。入所の定員を削らないで下さい。

【本人は、本音では家族と生活したいと思っている】

■グループホームに入所しておりますが、本人の本音は、家族と生活したいと思っております。

【重度障がい者への配慮】

■重度障害者への配慮をお願いします。(代筆)

【点字サービスの充実】

■「視覚障害者の目」としての点字の充実をお願いしたい。どうぞ宜しくおねがいします。(代筆)

■身近に障がい者がいない方は自分にまったく関係ない対岸の火事にしか思っていない方も少なくないと思います。もし障がい者を見かけた時、自然に接してくれる環境になってほしいと願っています。

【冷たい目・暴言の前に「自分の身内だったら」と想像してほしい】

■障がい者本人が誕生して幼少期一学齢期一成人となって障がい児・者と認識した時、突き刺さるような視線を感じたり、行動がおかしいと思われ、心ない言葉や暴言を吐かれたりしたことが過去にありました。勿論、不快な想いをさせてしまったことに親として謝りました。相手の方がもし障がい者か家族であったらばどういう気持ちか？聴くことはできなくても思ったことがあります。

【本人とスタッフがよいコミュニケーションができればと思う】

■本人とスタッフさんで良いコミュニケーションができればと思います。

【スポーツができる施設がほしい】

■卓球やバドミントンなど自由にできる(土、日)施設がほしい。

【福祉センターの体育館を開放してほしい】

■オアシスの体育館を解放してほしい。

【青年学級を開いてほしい】

■青年学級を開いてほしい

【たくさん困っているので、よくしてほしい】

■わからない事がたくさんありました。職員と相談して解答しました。たくさん困っています。良くしてほしいです。

【内容が難しい】

■ないようがむずかしいです。

【設問が多すぎた】

■アンケートが多すぎて本人が分からないところもありました。

介助者向けアンケート

介助等に関して、市へのご意見・ご要望などがありましたら、自由に記入してください。

【感謝とねぎらいの言葉】

■母が亡くなり、弟はグループホームに入所しました。支援スタッフさん方にお世話になっております。

【障がい者本人だけでなく、その親や施設の職員の負担が減るような支援も必要】

■GH・入所施設の数もまだまだ不足ですが、GH・入所に入っても職員さんの数が不足ですし職員さんの負担も大変になっています。親も高齢になって来て体力や病気で入院したりとか自分も人に介護援助が必要になりつつあります。子供、親、職員さん等の支援体制をととのえてもらえればと思います。

【外出時のヘルパー利用ができるよう、制度を拡充してほしい】

■ヘルパーが自由に使えるようヘルパー制度の充実を望む。外出時、親の支援でいかざるを得ないことが多すぎます。障害者の余暇活動はどうあるべきか真剣にむきあい方向性を出して下さい。親が彼等の余暇をになわざるを得ないのは老障介護そのものです！！

【一時帰宅時に新型コロナに感染してしまった場合の訪問診療や、家族も感染してしまった場合の支援等の情報がほしい】

■帰宅時にコロナに感染してしまうと帰寮できません。介助者も感染してしまった時が心配です。施設の援助は、病院の紹介ぐらいです。毎日の電話もあります。体調が悪くなった時の訪問診療がすぐに行える、情報があればと思います。

【他のケアラーの人との交流をしたい】

■私は、元ヤングケアラーで育ちました。私は、川越に住んでおりませんが、他のケアラーさん達と交流、話し合いができればと思っております。

【子の介助・介護をする親も働きたい】

■家庭が障がい者本人中心の生活で介助者は病院に付きそうことも頻繁にあったり、また日中通所施設に滞在している時間内などから時間のゆとりが長く得ることが難しく、本人がいない空いている時間に働こうとしても長く働くことができず、採用してもらえなかったり、採用されても日時の調整が難しくなって辞職したことがあります。生活のために働きたくても働きにくい介護者がいることを理解いただき働ける環境にしていきたいです。

【(アンケート調査を)知的障がいの人にもわかりやすくするのも合理的配慮ではないかと思う】

■知的障がいをもつ方にはとても難しい内容です。分かりやすいものにするのも合理的配慮なのでは、と思いました。

■アンケート自体が文字も多かったり、難しい文字が多く、障がいの方向けのアンケートとして難しい。

川越市障害者福祉に関するアンケート調査報告書
自由記述編

発行日 令和5年3月

発行 川越市福祉部障害者福祉課
川越市元町1丁目3番地1

電話 049-224-5785 (直通)

FAX 049-225-3033